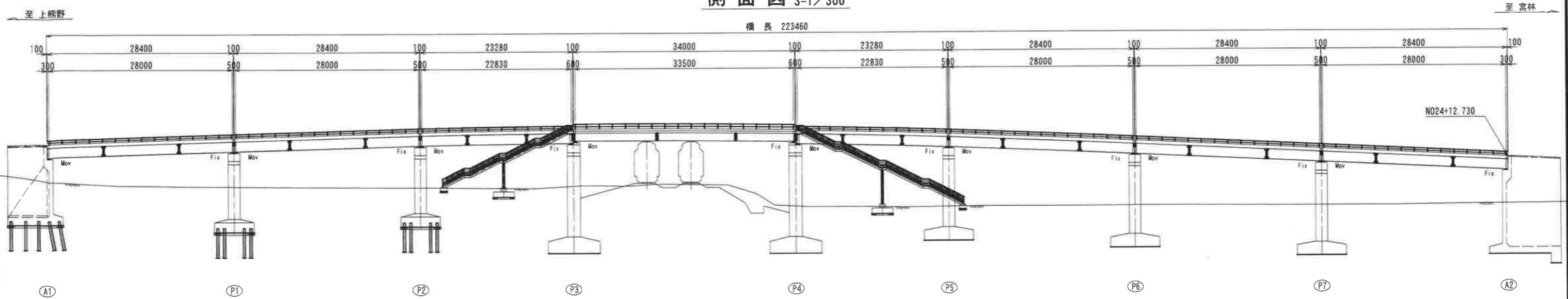
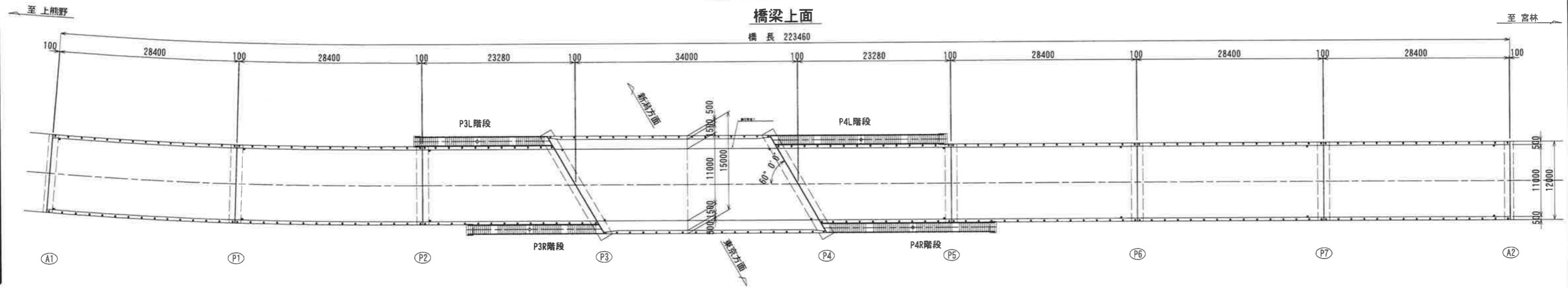


# 城平跨線橋 全体一般図 (復元図その1)

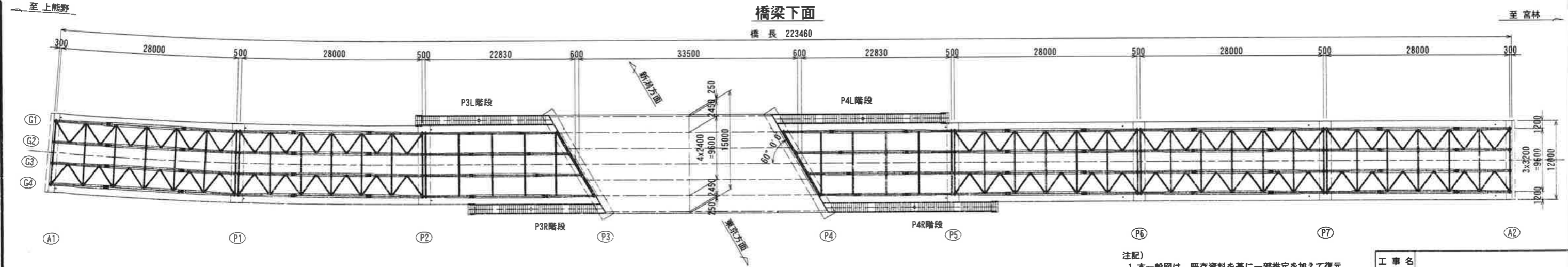
## 側面図 S=1/300



## 平面図 S=1/300



## 橋梁下面



### 注記

1. 本一般図は、既存資料を基に一部推定を加えて復元したものである。
2. 補修箇所は、必ず現地確認の上で施工を行うこと。
3. 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び数量を確認の上で行うこと。
4. 桁下に支障となりうる建物があるため、移設や撤去ができない場合には、可能な範囲で補修を行うものとする。

工事名	
図面名	城平跨線橋 全体一般図 (復元図その1)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 1 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

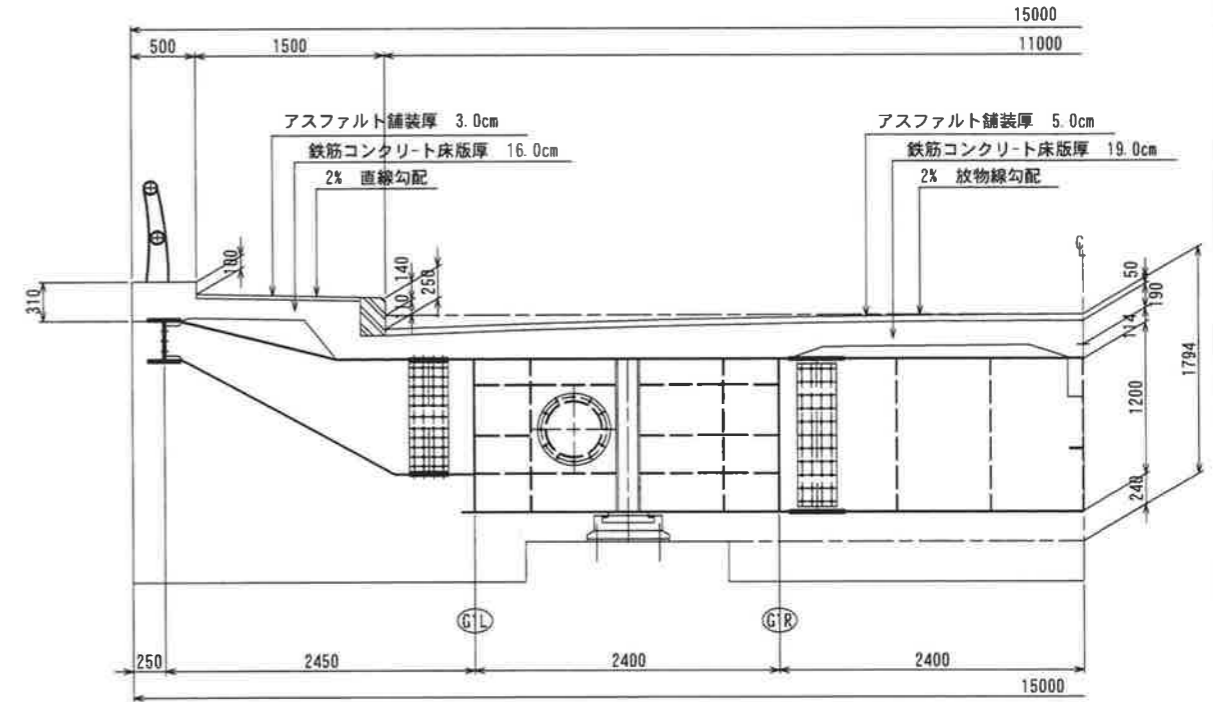
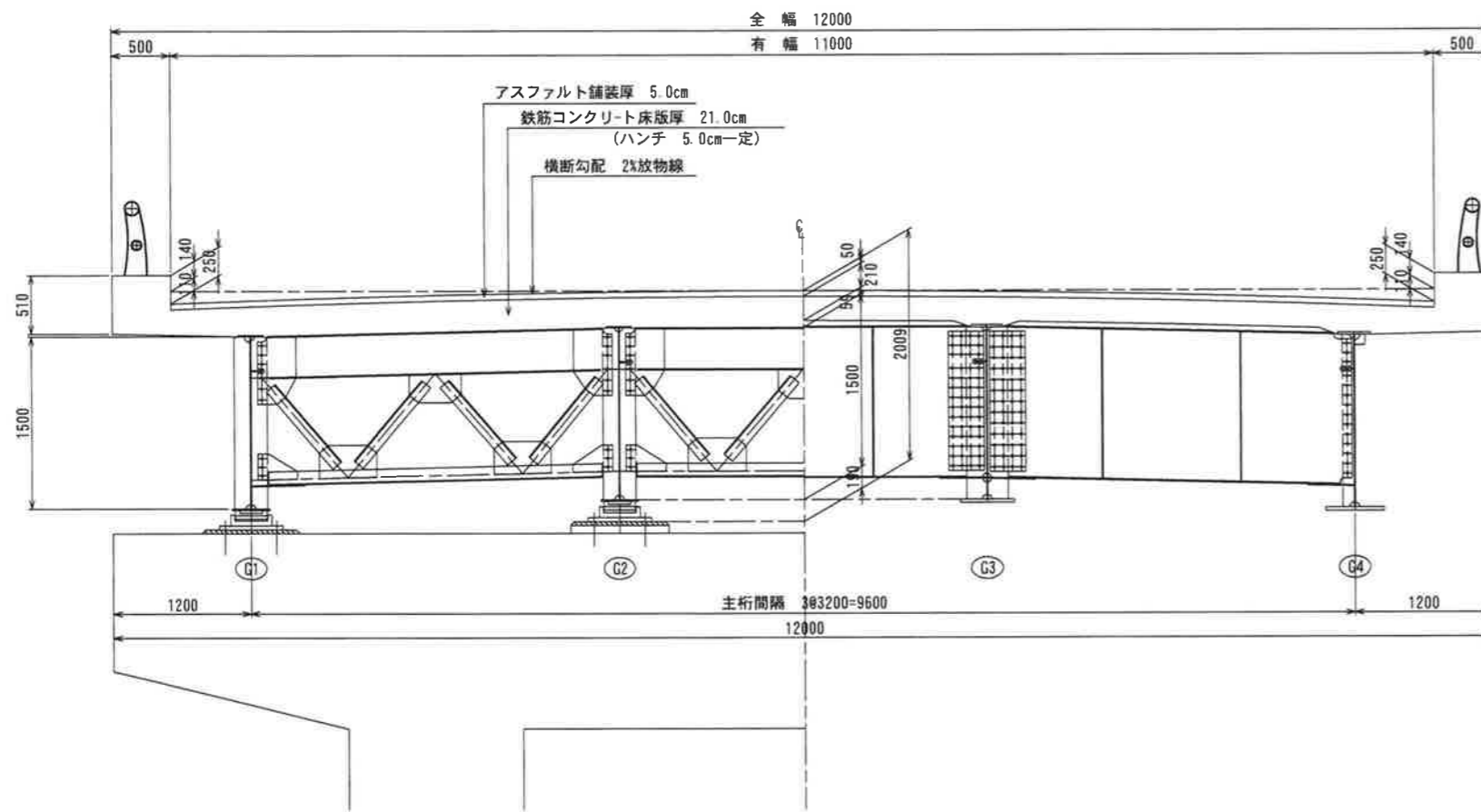
# 城平跨線橋 全体一般図 (復元図その2)

断面図 S=1/30

端対傾構

分配横桁

跨線部  
(橋軸直角方向)



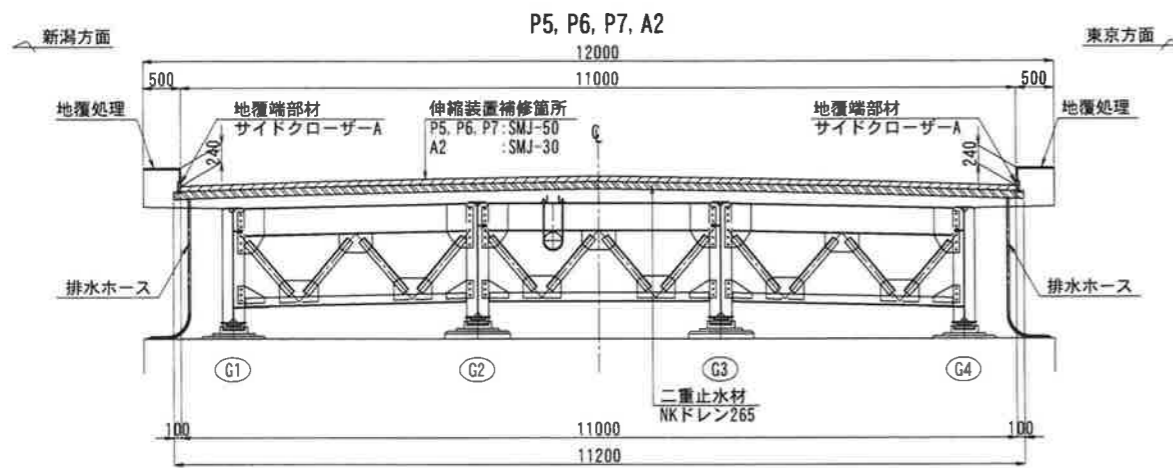
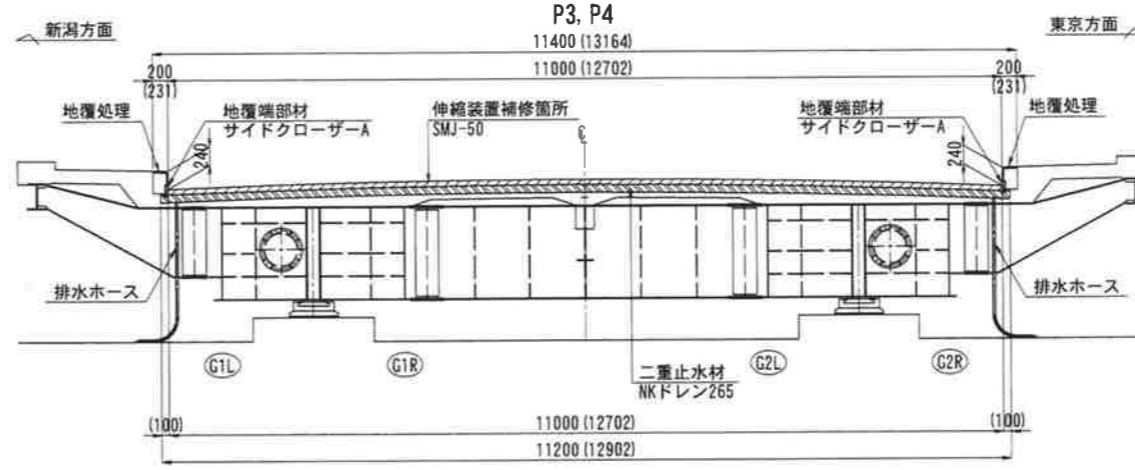
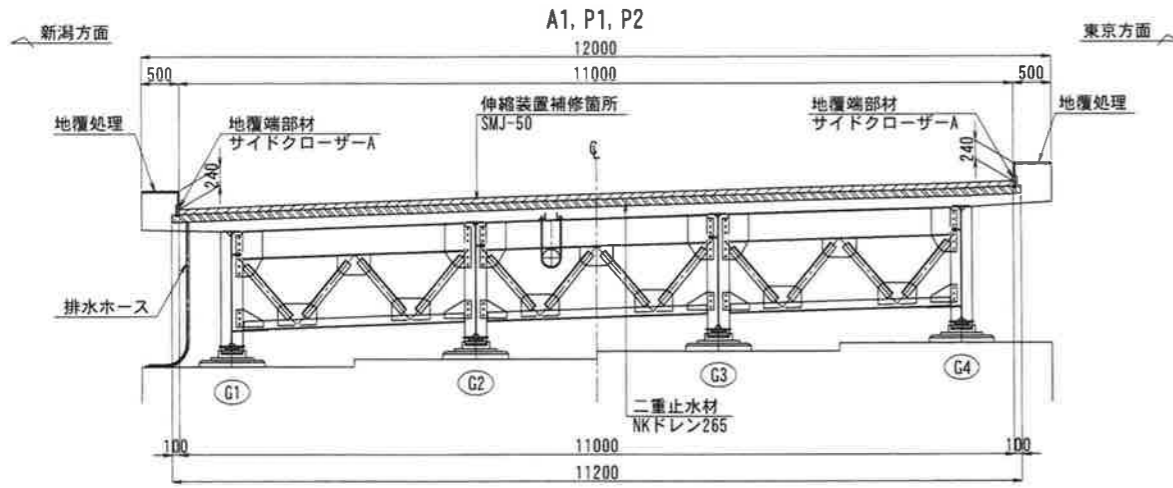
注記)

1. 本一般図は、既存資料を基に一部推定を加えて復元したものである。
2. 補修箇所は、必ず現地確認の上で施工を行うこと。
3. 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び数量を確認の上で行うこと。
4. 桁下に支障となりうる建物があるため、移設や撤去ができない場合には、可能な範囲で補修を行うものとする。

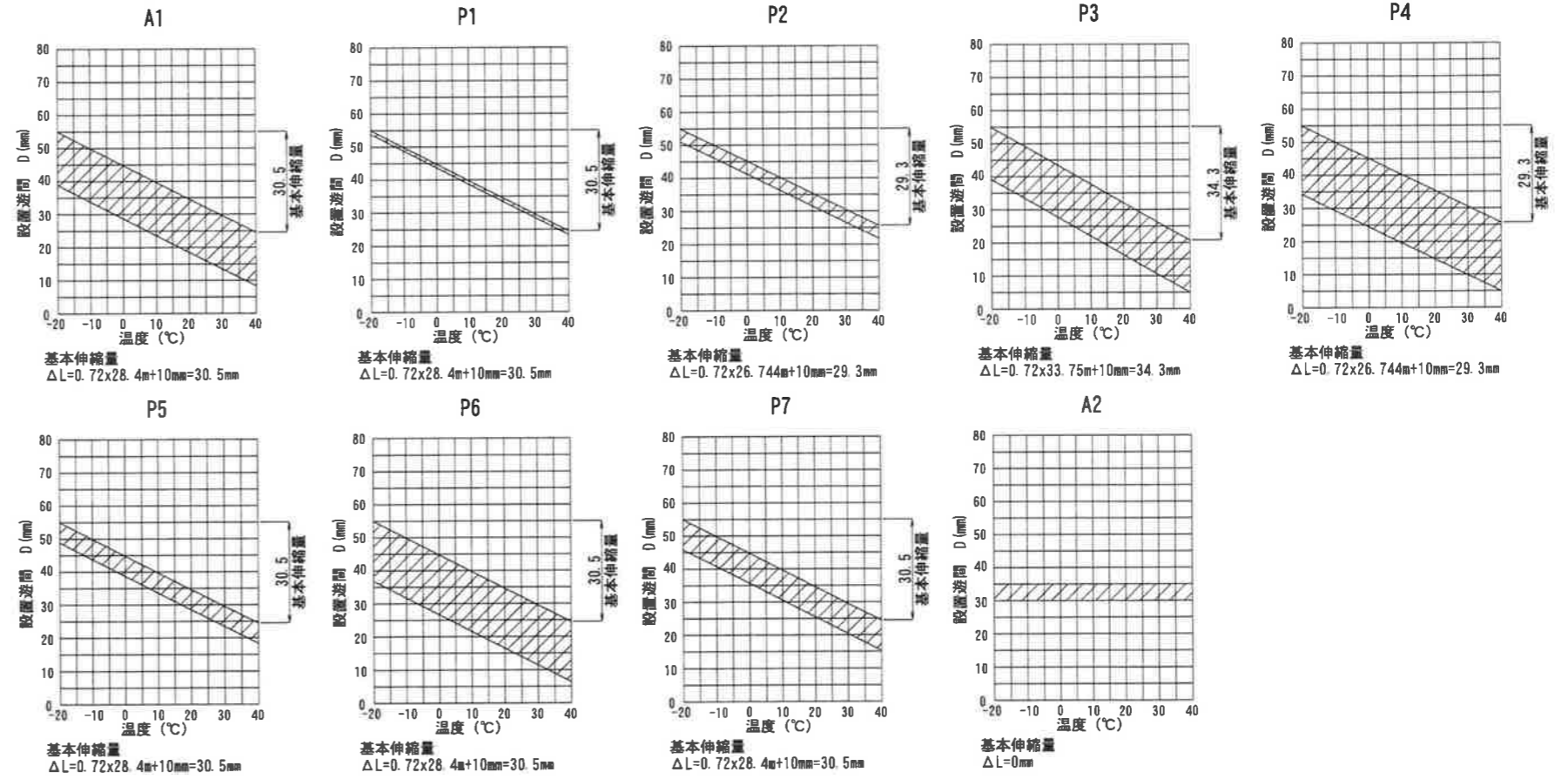
工事名	
図面名	城平跨線橋 全体一般図 (復元図その2)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 2 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

# 城平跨線橋 伸縮装置補修工 (その1)

断面図 S=1:50

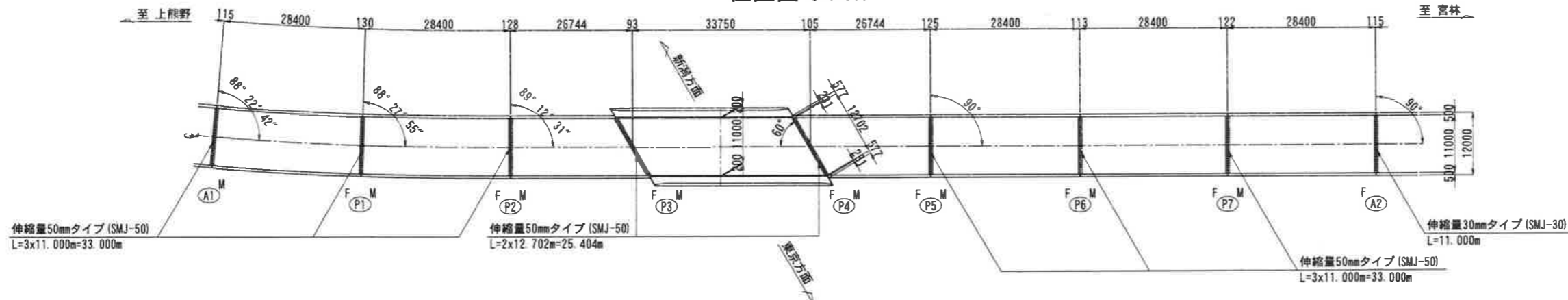


## 設置表



※1 排水ホースは下部工、第三者へかからない位置まで延長すること。  
 ※2 現地検測の上施工すること。  
 ※3 ( )内寸法は斜長を示す。

## 位置図 S=1:500

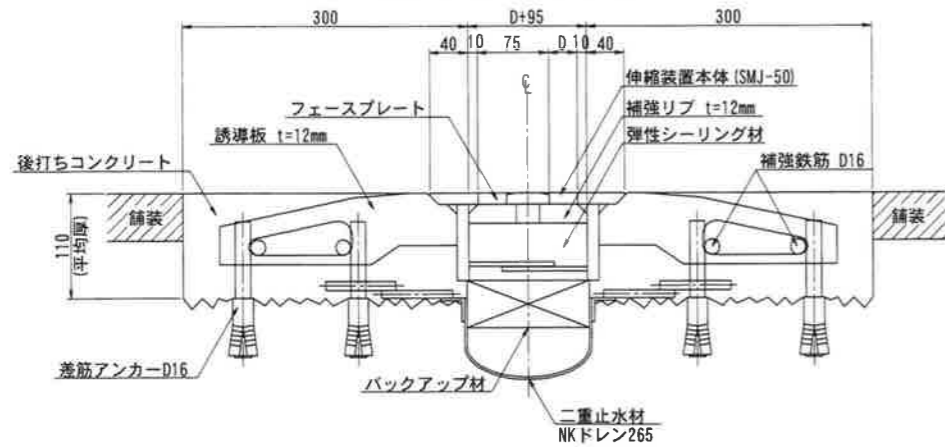


工事名	城平跨線橋 伸縮装置補修工 (その1)
図面名	城平跨線橋 伸縮装置補修工 (その1)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 22 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

# 城平跨線橋 伸縮装置補修工 (その2)

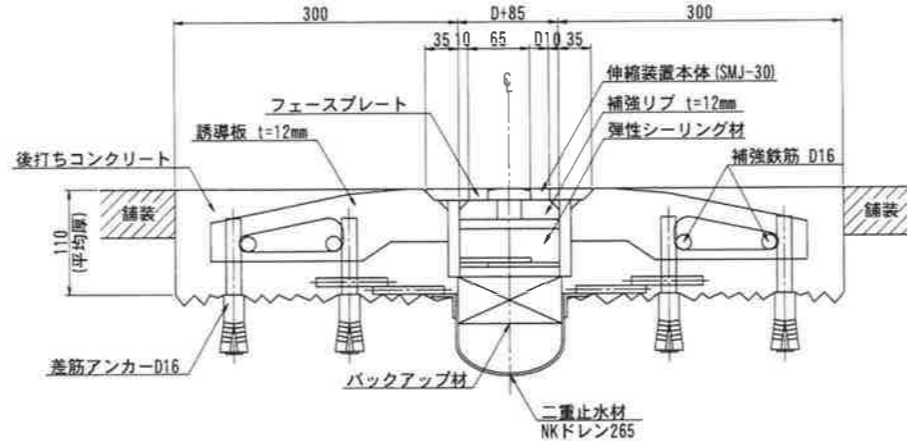
伸縮装置断面図 S=1:4

伸縮量50mmタイプ (SMJ-50)  
A1, P1, P2, P3, P4, P5, P6, P7



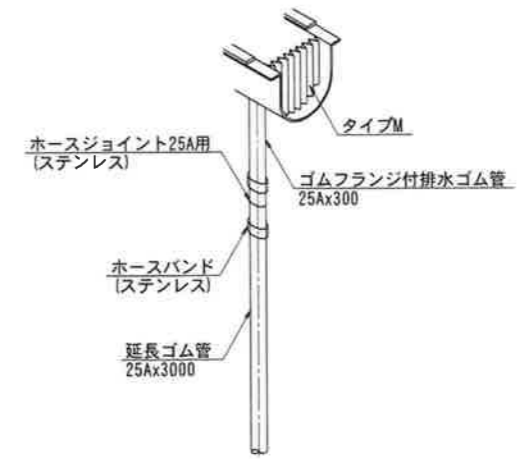
伸縮装置断面図 S=1:4

伸縮量30mmタイプ (SMJ-30)  
A2

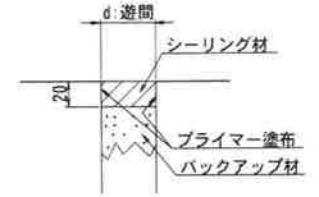


端部排水処理詳細図

(端部ジャバラ蓋)

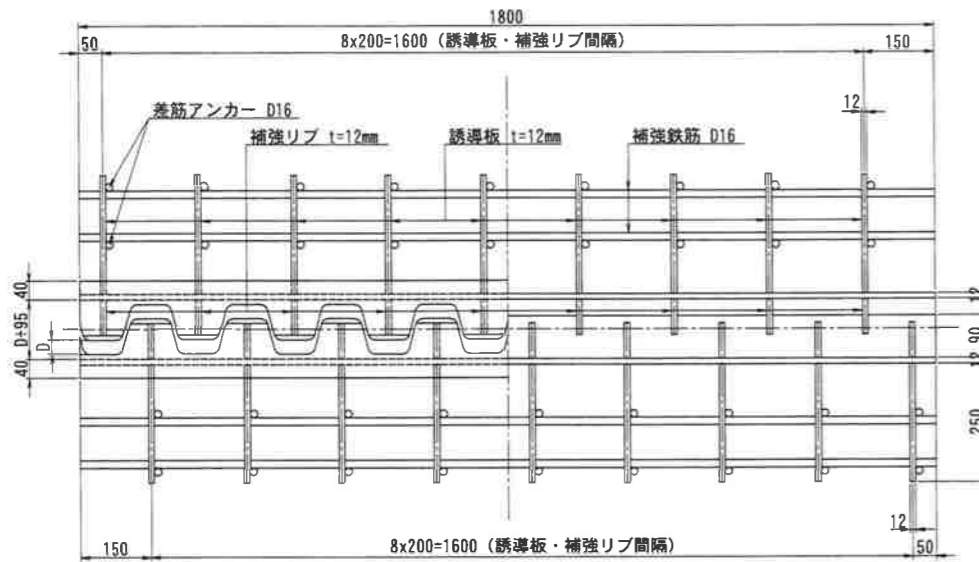


地覆処理要領図



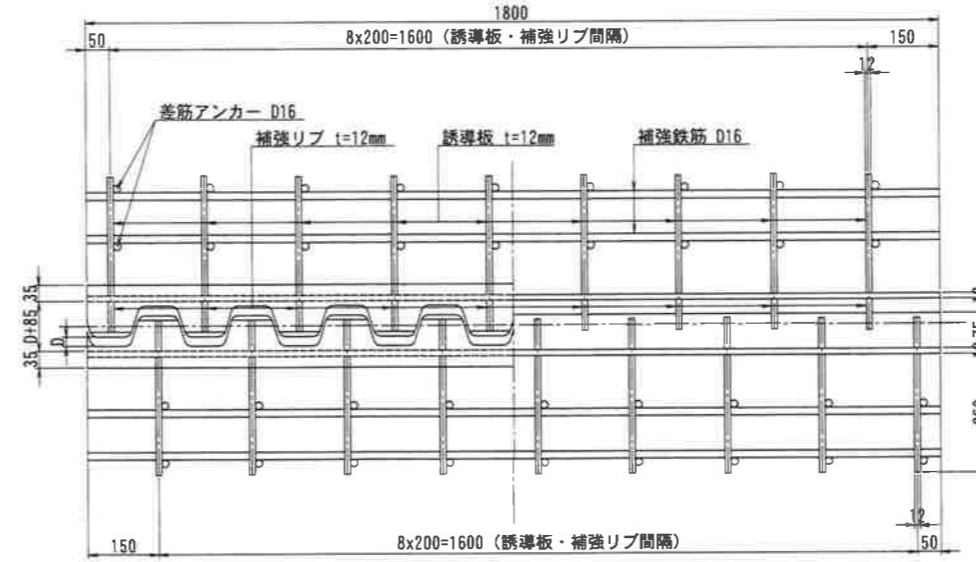
伸縮装置平面図 S=1:8

A1, P1, P2, P5, P6, P7



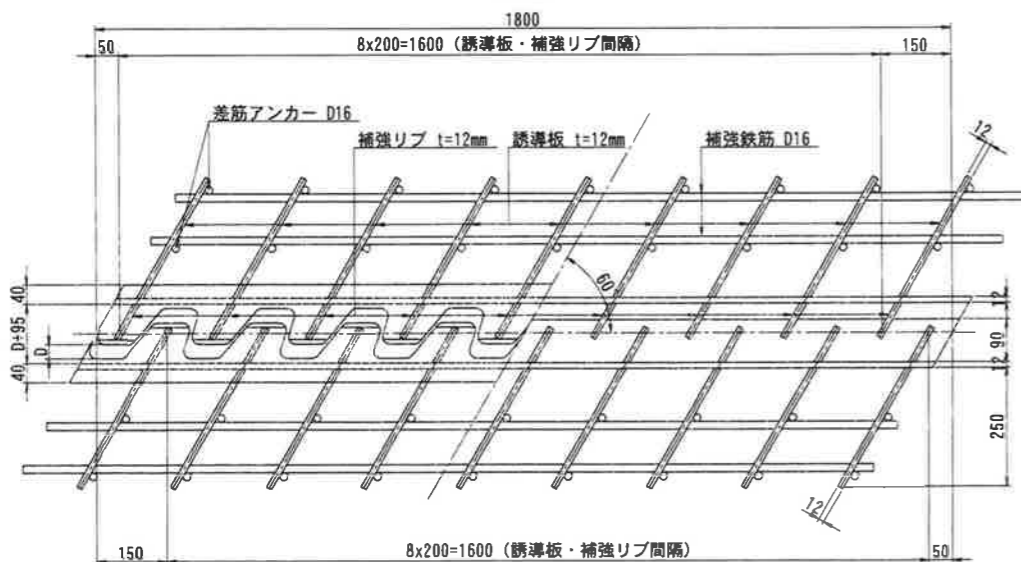
伸縮装置平面図 S=1:8

A2



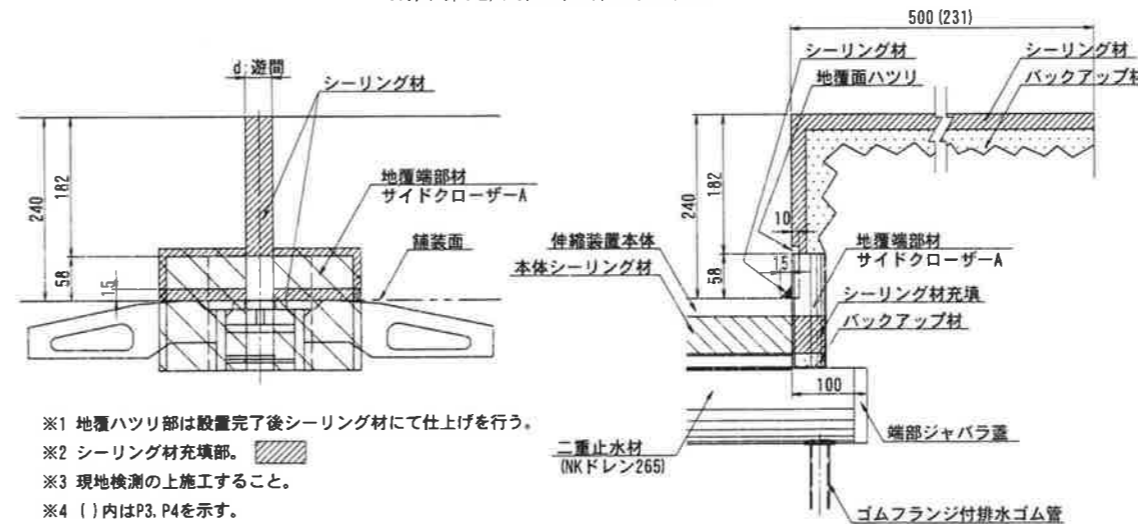
伸縮装置平面図 S=1:8

P3, P4



地覆端部詳細図 S=1:5

A1, P1, P2, P3, P4, P5, P6, P7, A2



- ※1 地覆ハツリ部は設置完了後シーリング材にて仕上げを行う。
- ※2 シーリング材充填部。
- ※3 現地検測の上施工すること。
- ※4 ( )内はP3, P4を示す。

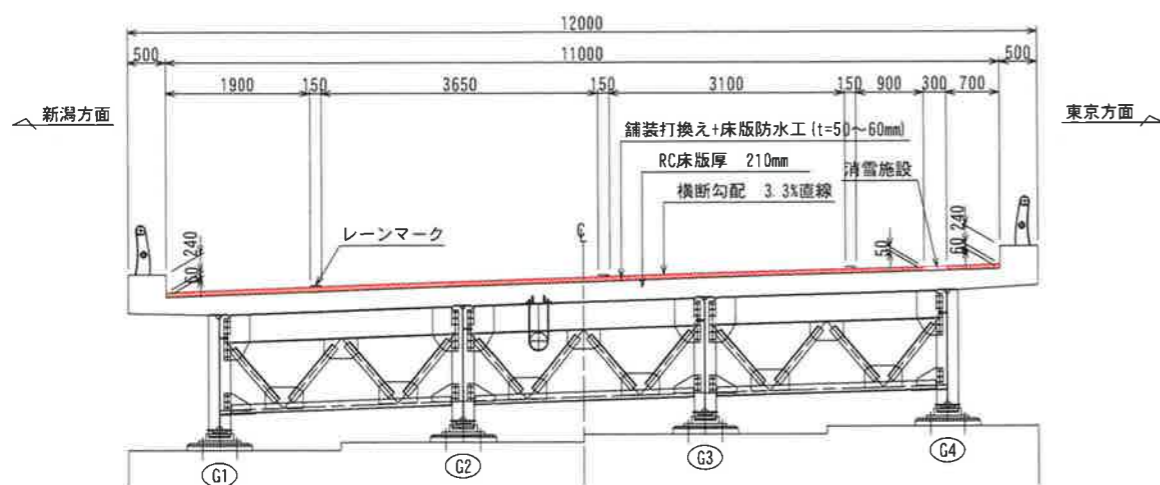
工事名	
図面名	城平跨線橋 伸縮装置補修工 (その2)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 23 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課



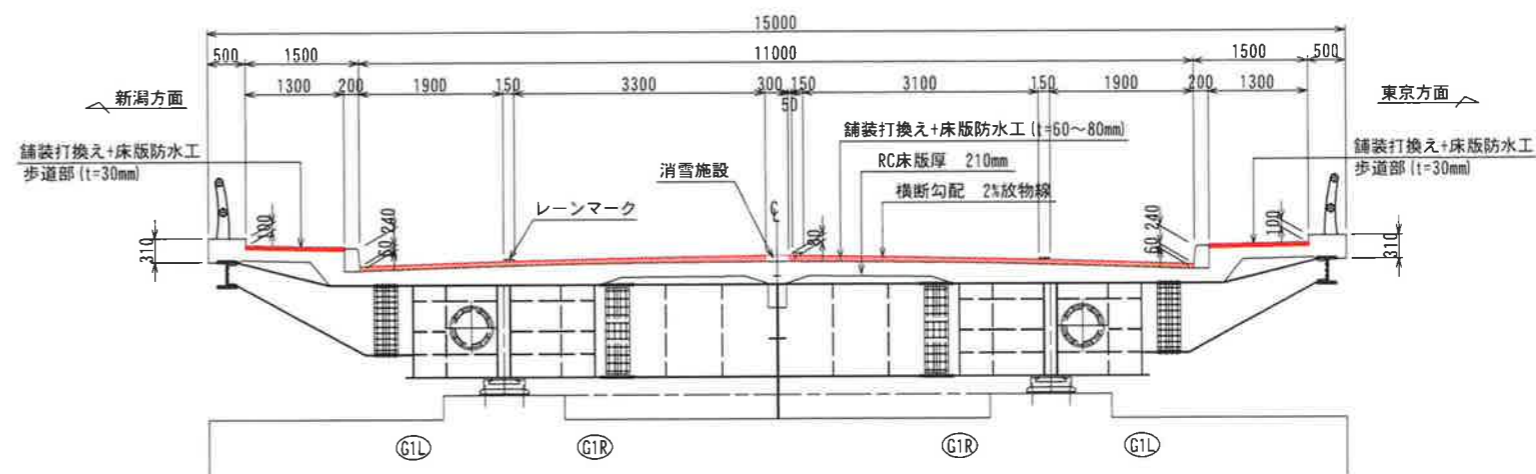
# 城平跨線橋 舗装打換え、床版防水工 (その2)

断面図 S=1/50

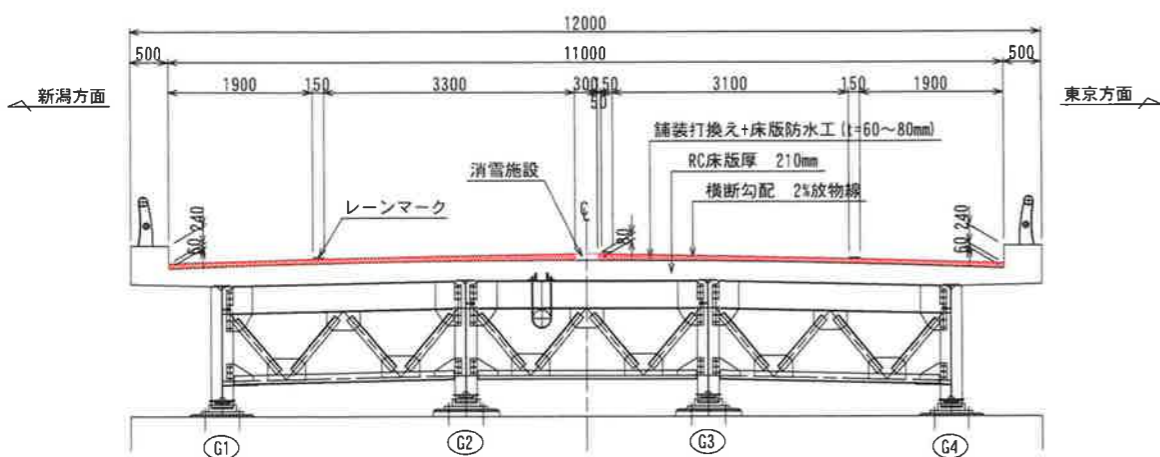
A1~P2径間



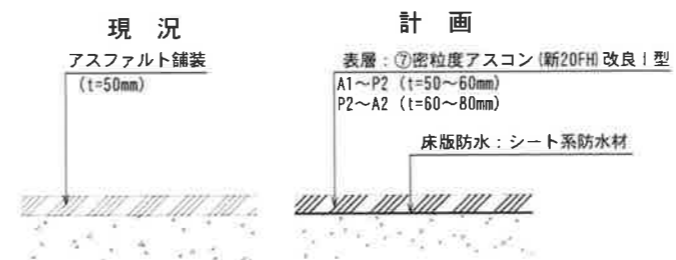
P3~P4径間



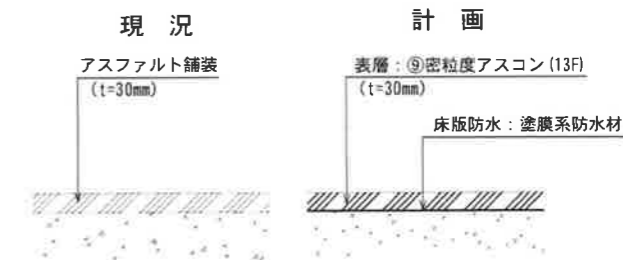
P2~P3, P4~A2径間



車道部舗装詳細図



歩道部舗装詳細図

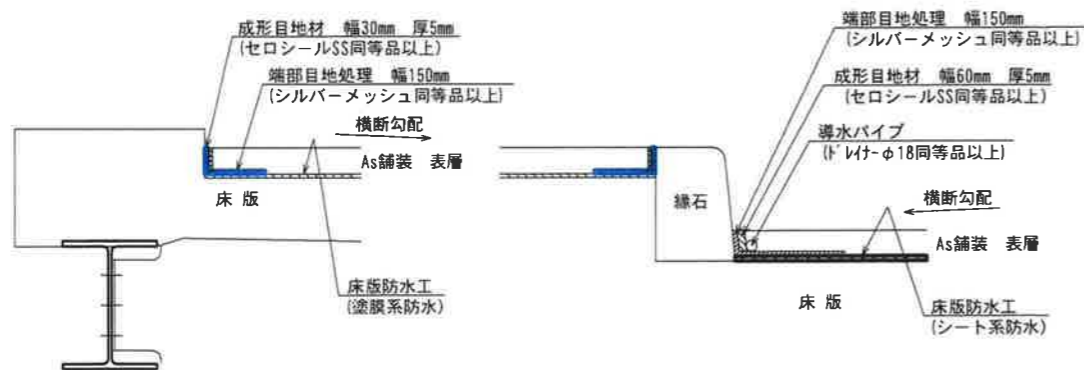


端部止水処理要領図

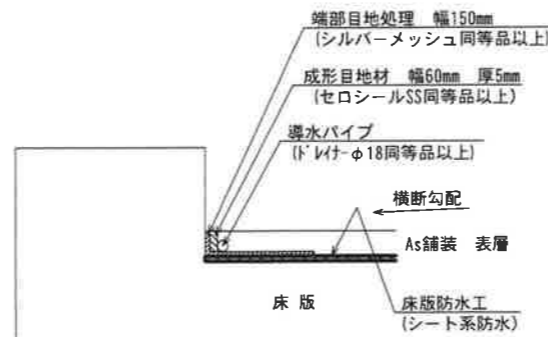
P3~P4径間

歩道部

車道部



A1~P3, P4~A2径間



注記)

1. 補修箇所は、必ず現地確認の上で施工を行うこと。
2. 施工に際しては、必ず現地に補修箇所及び数量を確認の上で行うこと。
3. 桁下に支障となりうる建物があるため、移設や撤去ができない場合には、可能な範囲で補修を行うものとする。

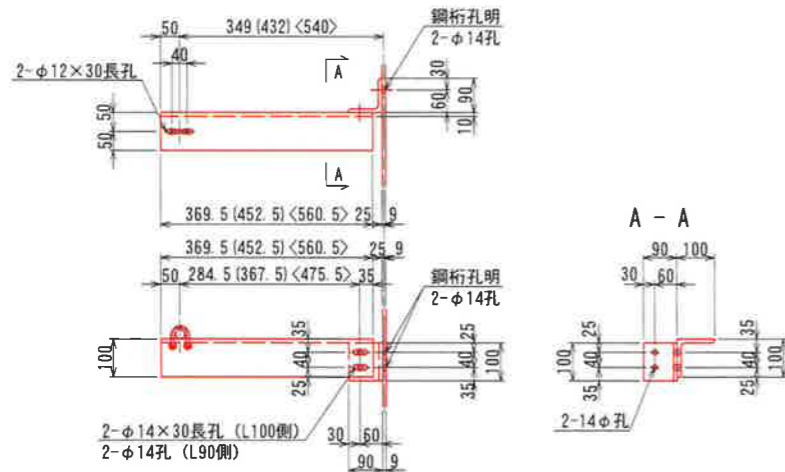
工事名	
図面名	城平跨線橋 舗装打換え、床版防水工(その2)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 25 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課



# 城平跨線橋 舗装打換え、床版防水工 (その4)

## 支持金具 S=1/10

BB1 (BB2) <BB3>  
(製作数 : 4 (4) <38>)



- |                                      |                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| BB1材料 (1組当たり)                        | BB2材料 (1組当たり)                        | BB3材料 (1組当たり)                        |
| 1-L 90×90×10×100                     | 1-L 90×90×10×100                     | 1-L 90×90×10×100                     |
| 1-L 100×100×10×370                   | 1-L 100×100×10×453                   | 1-L 100×100×10×561                   |
| 1-Uボルト 呼び20 C形<br>(2-1種Nut、2-3種Nut付) | 1-Uボルト 呼び20 C形<br>(2-1種Nut、2-3種Nut付) | 1-Uボルト 呼び20 C形<br>(2-1種Nut、2-3種Nut付) |
| 4-BN M12×40 (2-W付)                   | 4-BN M12×40 (2-W付)                   | 4-BN M12×40 (2-W付)                   |

## 端部防水処理工数量

	長さ (m)	員数	数量 (m)	備考
導水パイプ	38.497	1	38.50	A1~P1
	38.622	1	38.62	P1~P2
	56.266	1	56.27	P2~P3
	31.723	1	31.72	P3~P4 (車道部)
	31.652	1	31.65	P3~P4 (車道部)
	56.267	1	56.27	P4~P5
	66.600	1	66.60	P5~P6
	66.600	1	66.60	P6~P7
	66.600	1	66.60	P7~A2
	合計			452.8
成形目地材 端部目地処理	77.600	1	77.60	A1~P1
	77.600	1	77.60	P1~P2
	69.004	1	69.00	P2~P3
	92.052	1	92.05	P3~P4 (車道部)
	71.469	2	142.94	P3~P4 (歩道部)
	68.969	1	68.97	P4~P5
	77.600	1	77.60	P5~P6
	77.600	1	77.60	P6~P7
77.600	1	77.60	P7~A2	
合計			761.0	

## 舗装打換え面積

	幅 (m)	長さ (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
A1~P1	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P1~P2	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P2~P3	(11.000-0.300)	22.633	242.17
P3~P4 (車道部)	(11.000-0.300)	33.306	356.37
P3~P4 (歩道部)	1.300	34.000	44.20
P3~P4 (歩道部)	1.300	34.000	44.20
P4~P5	(11.000-0.300)	22.634	242.18
P5~P6	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P6~P7	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P7~A2	(11.000-0.300)	27.800	297.46
合計			2416.4

## 床版防水工面積

	幅 (m)	長さ (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
A1~P1	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P1~P2	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P2~P3	(11.000-0.300)	22.633	242.17
P3~P4 (車道部)	(11.000-0.300)	33.306	356.37
P3~P4 (歩道部)	1.300	34.000	44.20
P3~P4 (歩道部)	1.300	34.000	44.20
P4~P5	(11.000-0.300)	22.634	242.18
P5~P6	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P6~P7	(11.000-0.300)	27.800	297.46
P7~A2	(11.000-0.300)	27.800	297.46
合計			2416.4

## 区画線工数量

	長さ (m)	員数	数量 (m)	備考	
実線、15cm	27.800	2	55.60	A1~P1	
	27.800	2	55.60	P1~P2	
	22.633	2	45.27	P2~P3	
	33.306	2	66.61	P3~P4 (車道部)	
	22.634	2	45.27	P4~P5	
	27.800	2	55.60	P5~P6	
	27.800	2	55.60	P6~P7	
	27.800	2	55.60	P7~A2	
	合計			435.2	
	破線、15cm	27.800	1	27.80	A1~P1
27.800		1	27.80	P1~P2	
22.633		1	22.63	P2~P3	
33.306		1	33.31	P3~P4 (車道部)	
22.634		1	22.63	P4~P5	
27.800		1	27.80	P5~P6	
27.800		1	27.80	P6~P7	
27.800		1	27.80	P7~A2	
合計			217.6		

## 注記

- 補修箇所は、必ず現地確認の上で施工を行うこと。
- 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び数量を確認の上で行うこと。
- 桁下に支障となりうる建物があるため、移設や撤去ができない場合には、可能な範囲で補修を行うものとする。
- 部材は、溶融亜鉛メッキ処理とし、その上に塗装を施す。付着量は、JIS H8641 HDZ 55 とする。但し ボルト、ナット類は、HDZ 35 とする。
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- ナットは、全て弛み止めナットを使用すること。

工事名	
図面名	城平跨線橋 舗装打換え、床版防水工 (その4)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 27 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

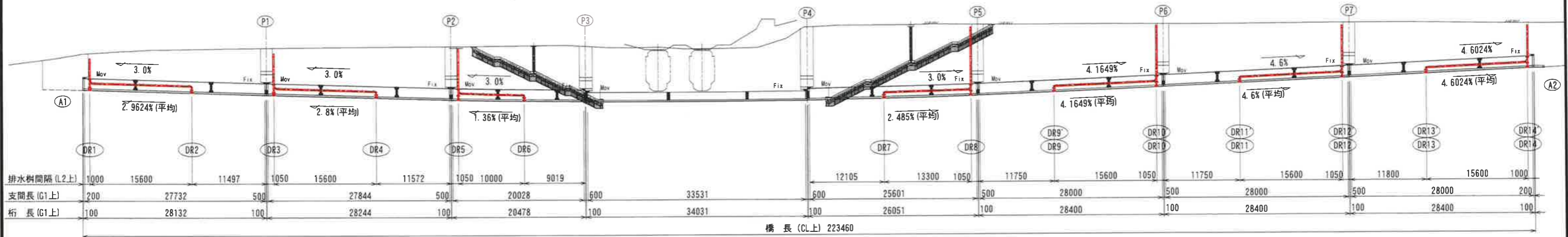




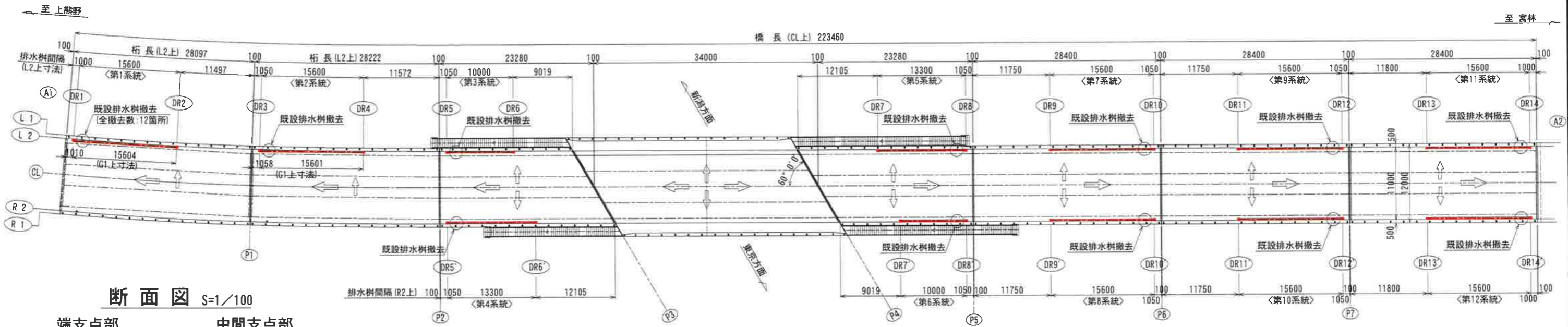
# 城平跨線橋 排水装置 (その1)

## 排水全体系図 S=1/300

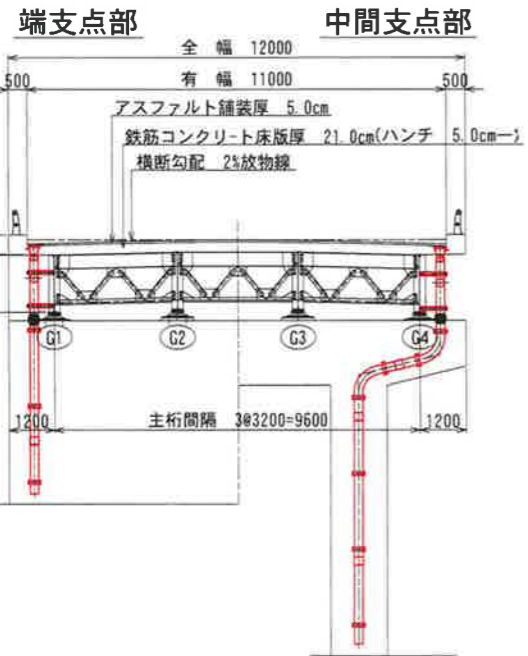
### 側面図(新潟側)



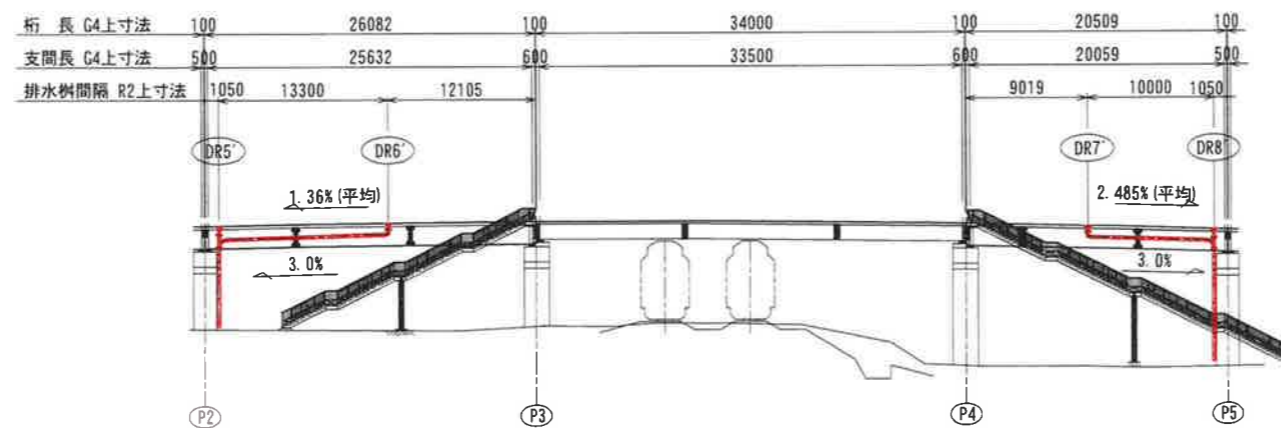
### 平面図(橋面)



### 断面図 S=1/100



### 側面図(東京側)

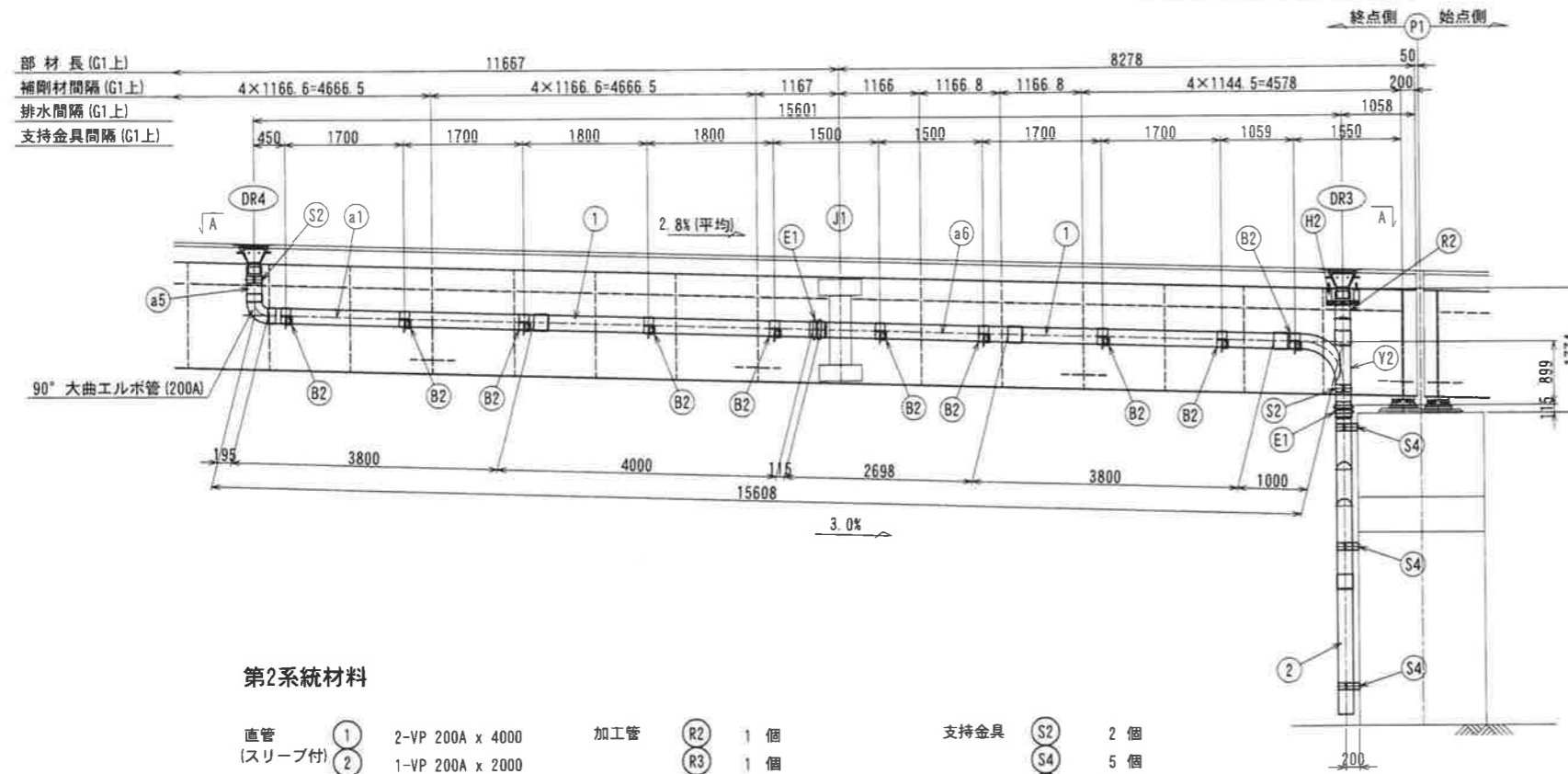


工事名	城平跨線橋 排水装置 (その1)		
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その1)		
作成年月日	平成30年12月 日		
縮尺	図示	図面番号	52 /
会社名	株式会社 構造技研新潟		
事業者名	湯沢町地域整備部建設課		



# 城平跨線橋 排水装置 (その3)

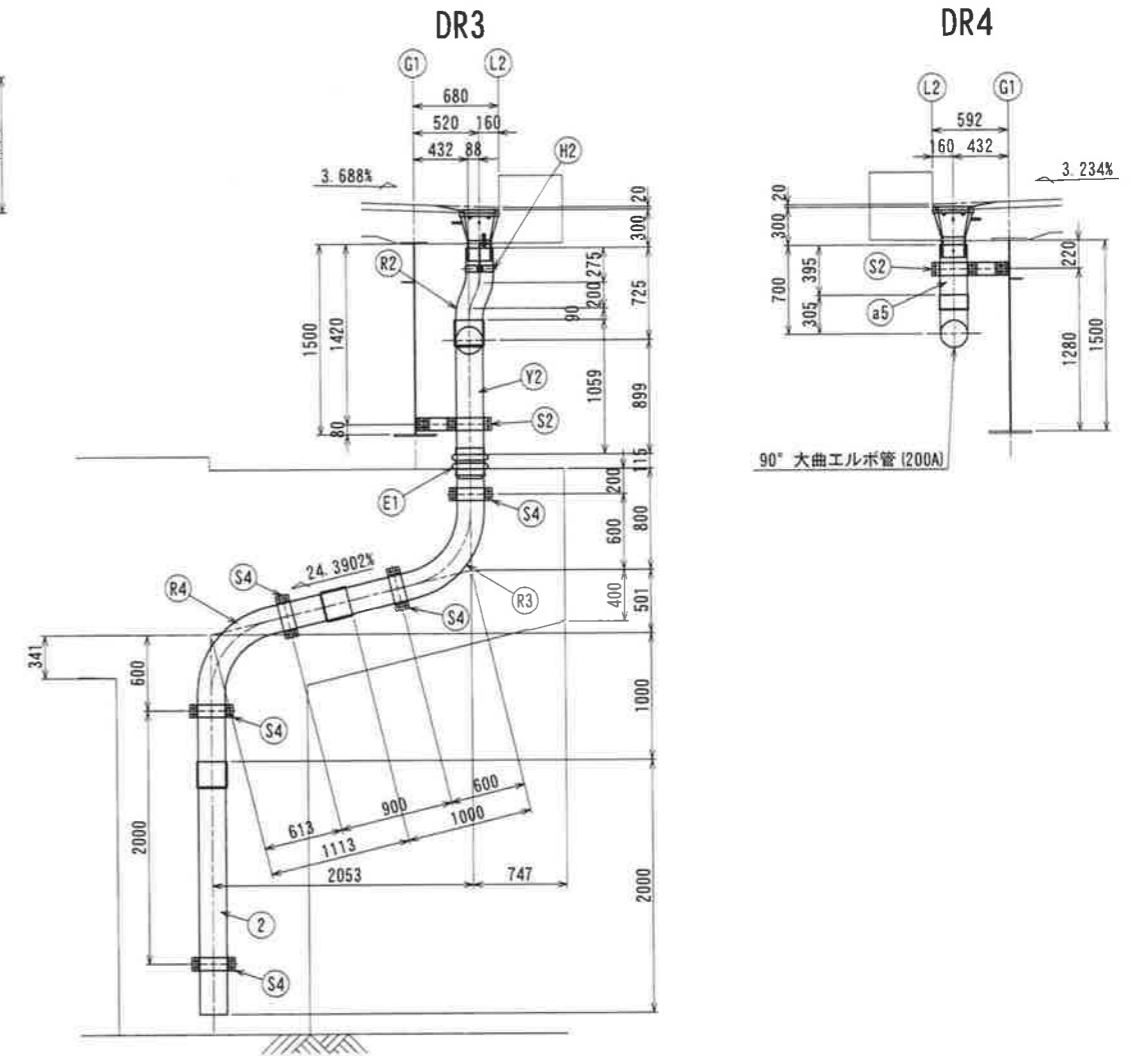
## 第2系統図 S=1/50



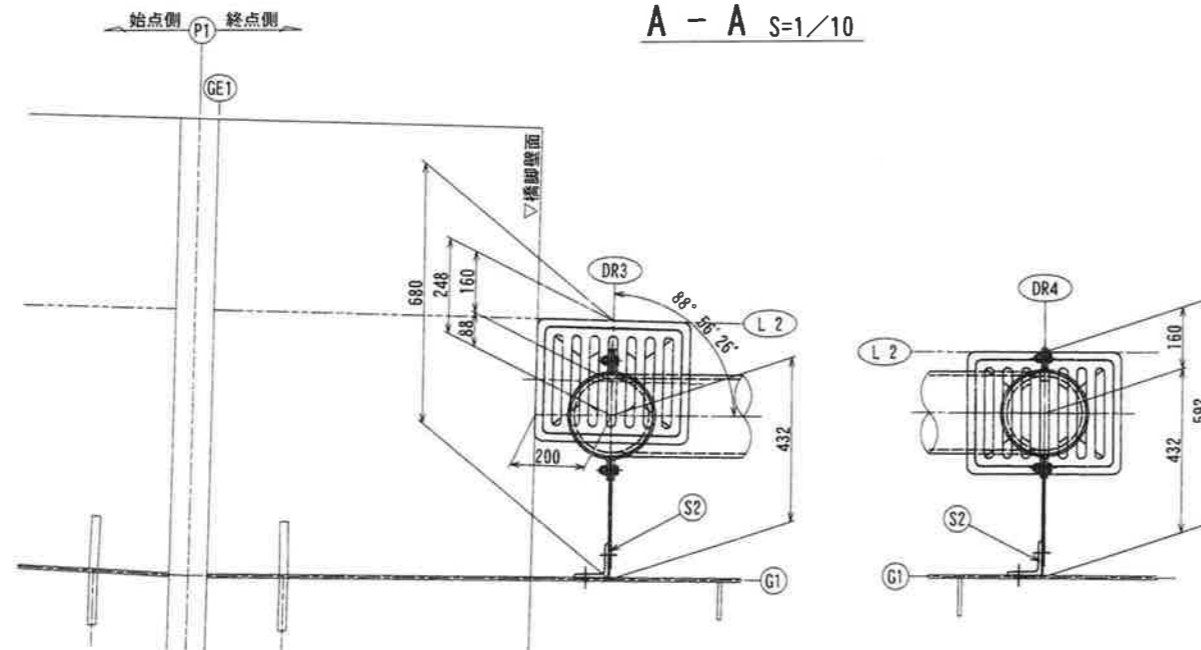
### 第2系統材料

直管 (スリーブ付) ①	2-VP 200A x 4000	加工管 ②	1-VP 200A x 2000	加工管 ③	1 個	加工管 ④	1 個	加工管 ⑤	1 個	加工管 ⑥	1 個	支持金具 ⑦	S2	2 個	支持金具 ⑧	S4	5 個	支持金具 ⑨	B2	10 個	支持金具 ⑩	H2	1 個
直管 (スリーブ無) ①	1-VP 200A x 4000	伸縮管 ⑦	E1	伸縮管 ⑧	2 個	90° 大曲エルボ管 (200A)	1 個																
直管 (スリーブ無) ②	1-VP 200A x 505																						
直管 (スリーブ無) ③	1-VP 200A x 2898																						

## 断面図 S=1/30



## A - A S=1/10



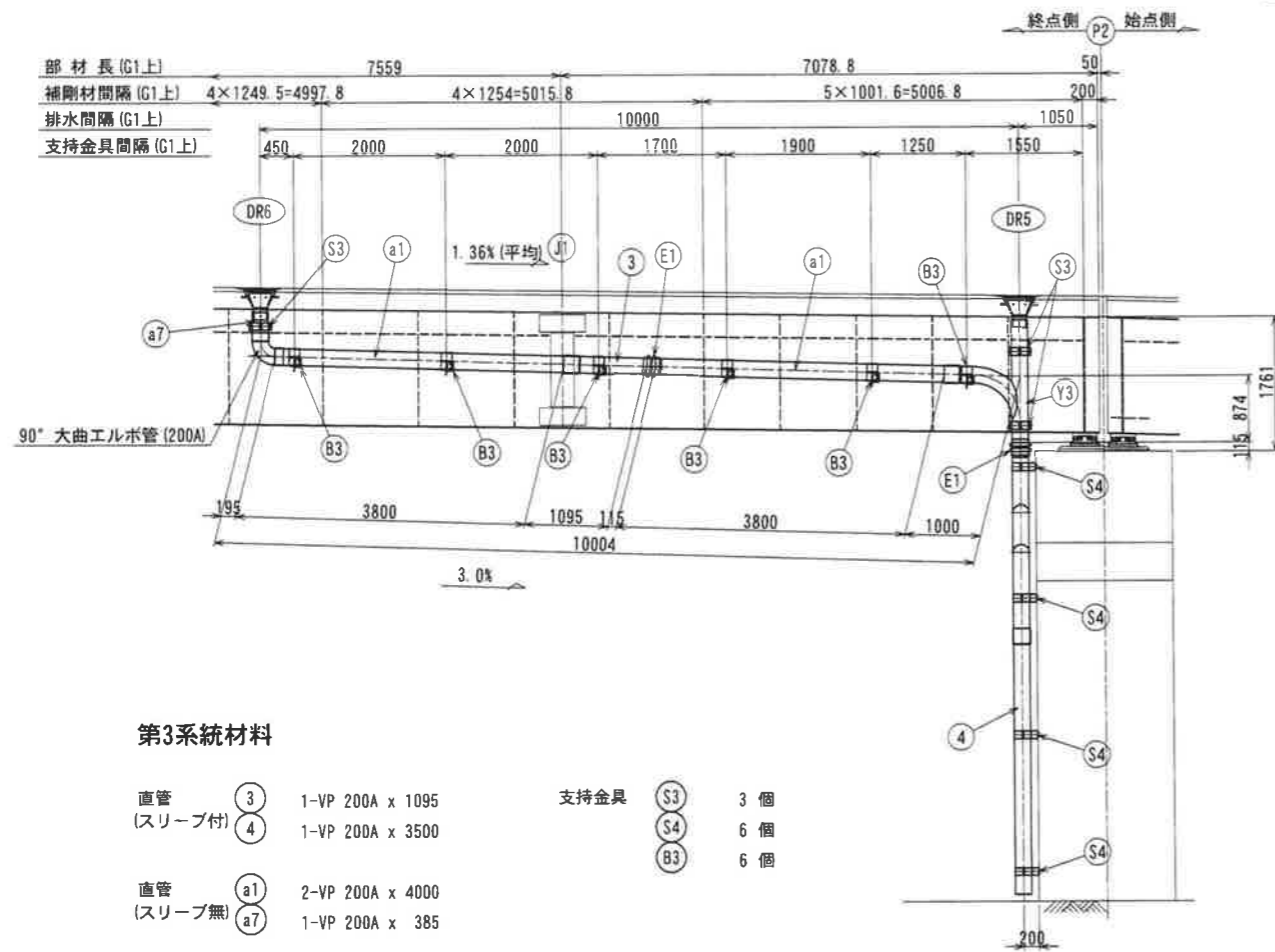
### 注記

1. 現場の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名			
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その3)		
作成年月日	平成30年12月 日		
縮尺	図示	図面番号	54 /
会社名	株式会社 構造技研新潟		
事業者名	湯沢町地域整備部建設課		

# 城平跨線橋 排水装置 (その4)

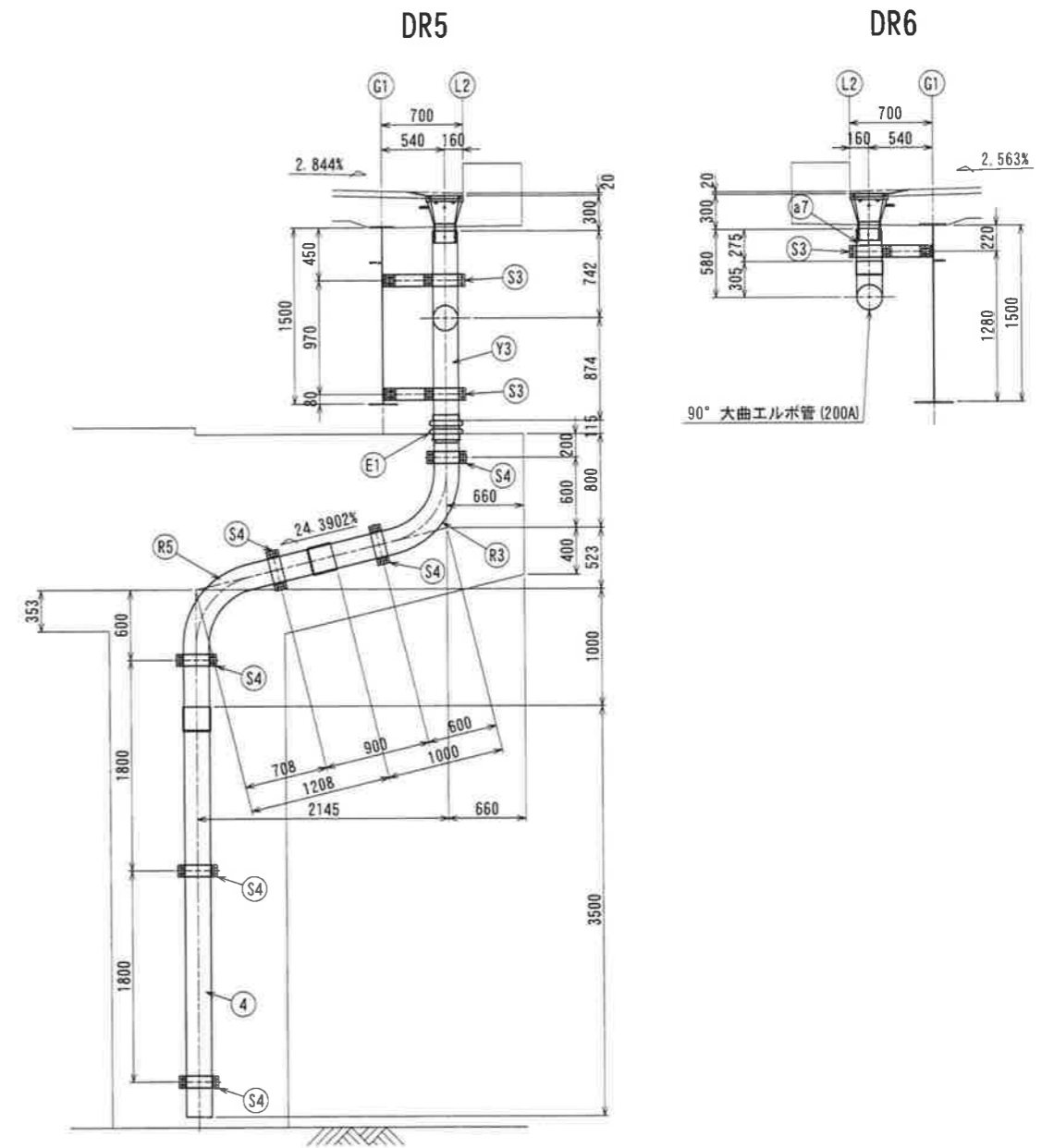
## 第3系統図 S=1/50



### 第3系統材料

- |                   |                    |      |       |
|-------------------|--------------------|------|-------|
| 直管 (スリーブ付)        | ③ 1-VP 200A x 1095 | 支持金具 | ③ 3 個 |
|                   | ④ 1-VP 200A x 3500 |      | ④ 6 個 |
|                   |                    |      | ⑤ 6 個 |
| 直管 (スリーブ無)        | ① 2-VP 200A x 4000 |      |       |
|                   | ② 1-VP 200A x 385  |      |       |
| 加工管               | ⑥ 1 個              |      |       |
|                   | ⑦ 1 個              |      |       |
|                   | ⑧ 1 個              |      |       |
| 伸縮管               | ⑨ 2 個              |      |       |
| 90° 大曲エルボ管 (200A) | 1 個                |      |       |

## 断面図 S=1/30



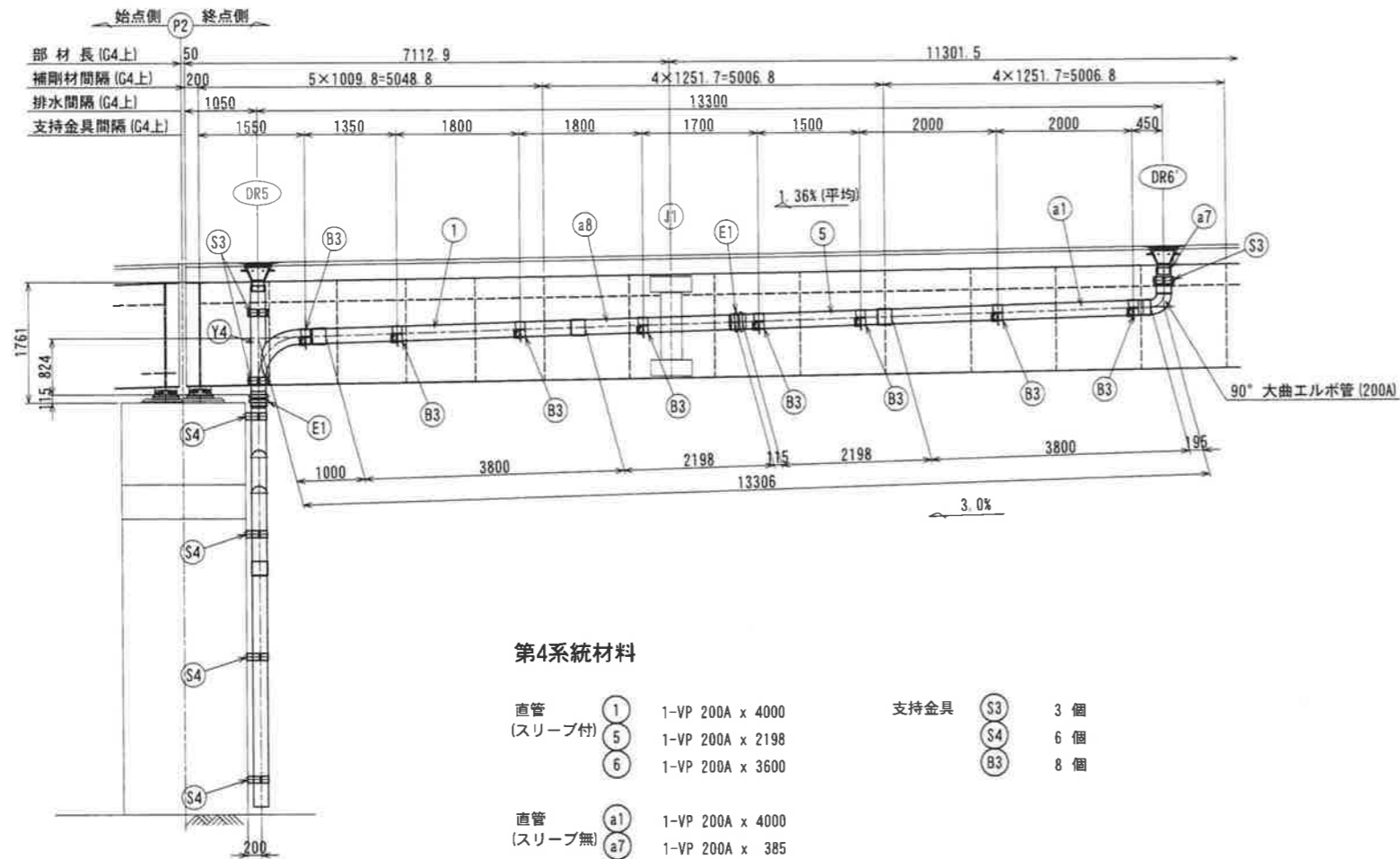
### 注記

1. 現構の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名	
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その4)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 55 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

# 城平跨線橋 排水装置 (その5)

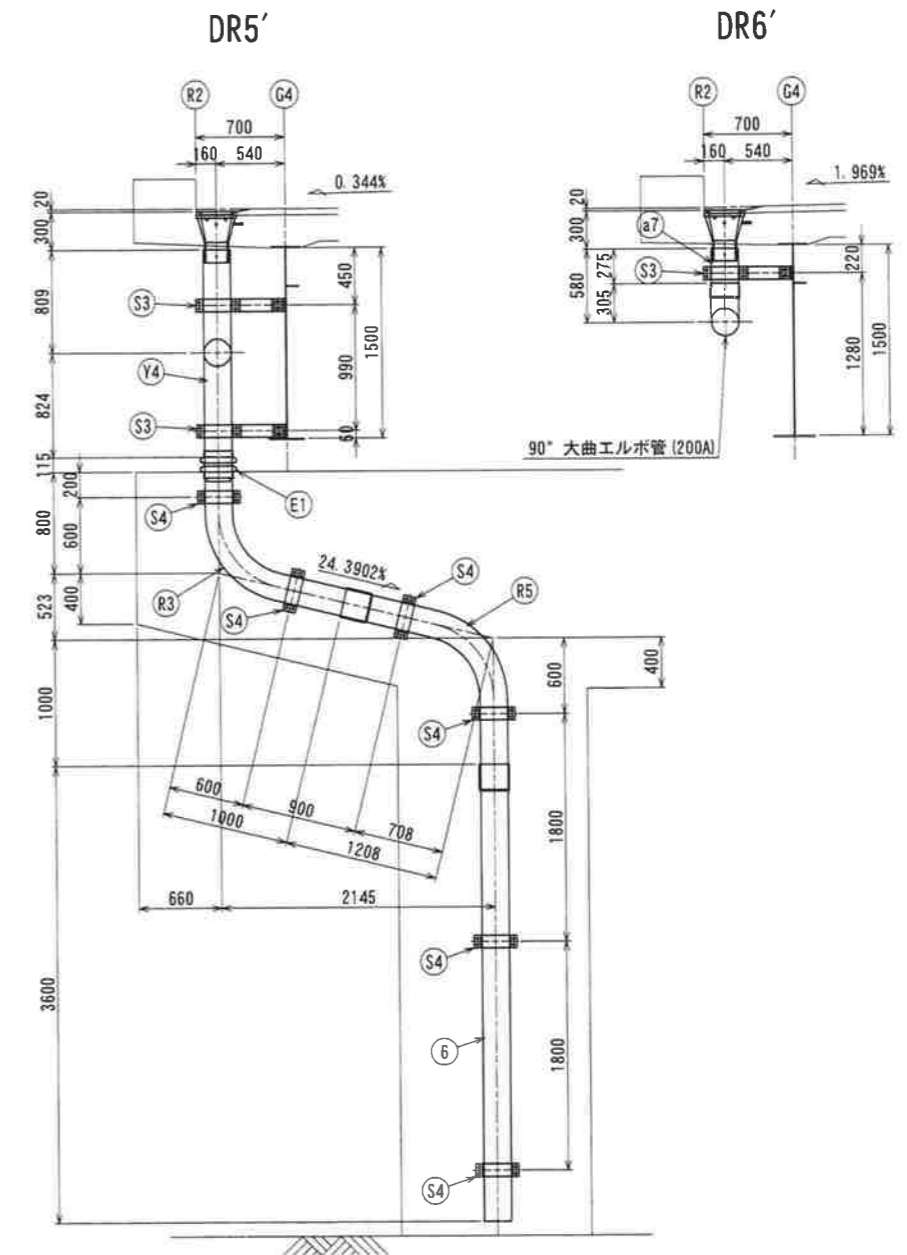
## 第4系統図 S=1/50



### 第4系統材料

- |            |   |                       |      |   |     |
|------------|---|-----------------------|------|---|-----|
| 直管 (スリーブ付) | ① | 1-VP 200A x 4000      | 支持金具 | ③ | 3 個 |
|            | ⑤ | 1-VP 200A x 2198      |      | ④ | 6 個 |
|            | ⑥ | 1-VP 200A x 3600      |      | ⑧ | 8 個 |
| 直管 (スリーブ無) | ① | 1-VP 200A x 4000      |      |   |     |
|            | ⑦ | 1-VP 200A x 385       |      |   |     |
|            | ⑧ | 1-VP 200A x 2398      |      |   |     |
| 加工管        | ③ | 1 個                   |      |   |     |
|            | ⑤ | 1 個                   |      |   |     |
|            | ④ | 1 個                   |      |   |     |
| 伸縮管        | ① | 2 個                   |      |   |     |
|            |   | 90° 大曲エルボ管 (200A) 1 個 |      |   |     |

## 断面図 S=1/30



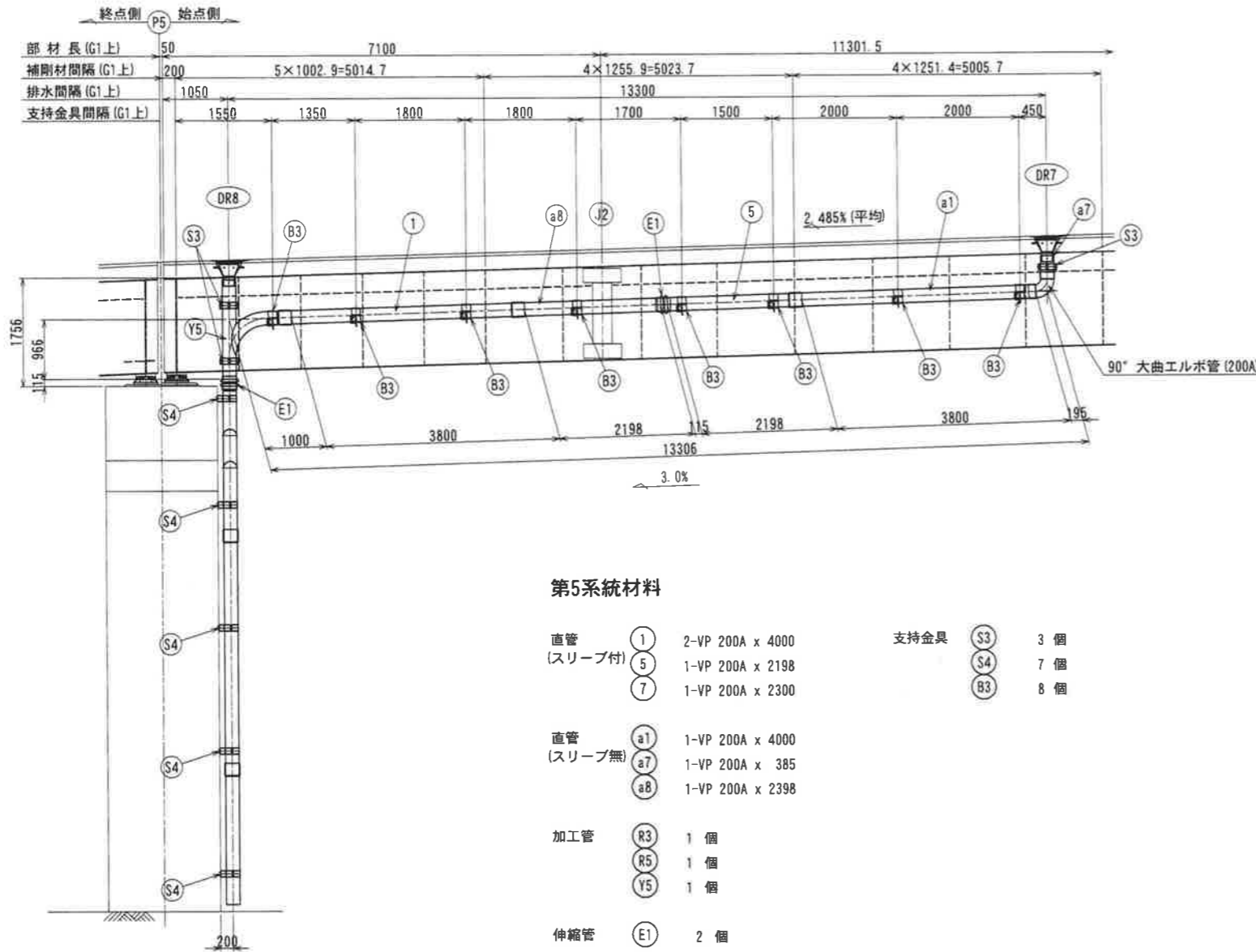
### 注記

1. 現橋の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名	
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その5)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 56 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

# 城平跨線橋 排水装置 (その6)

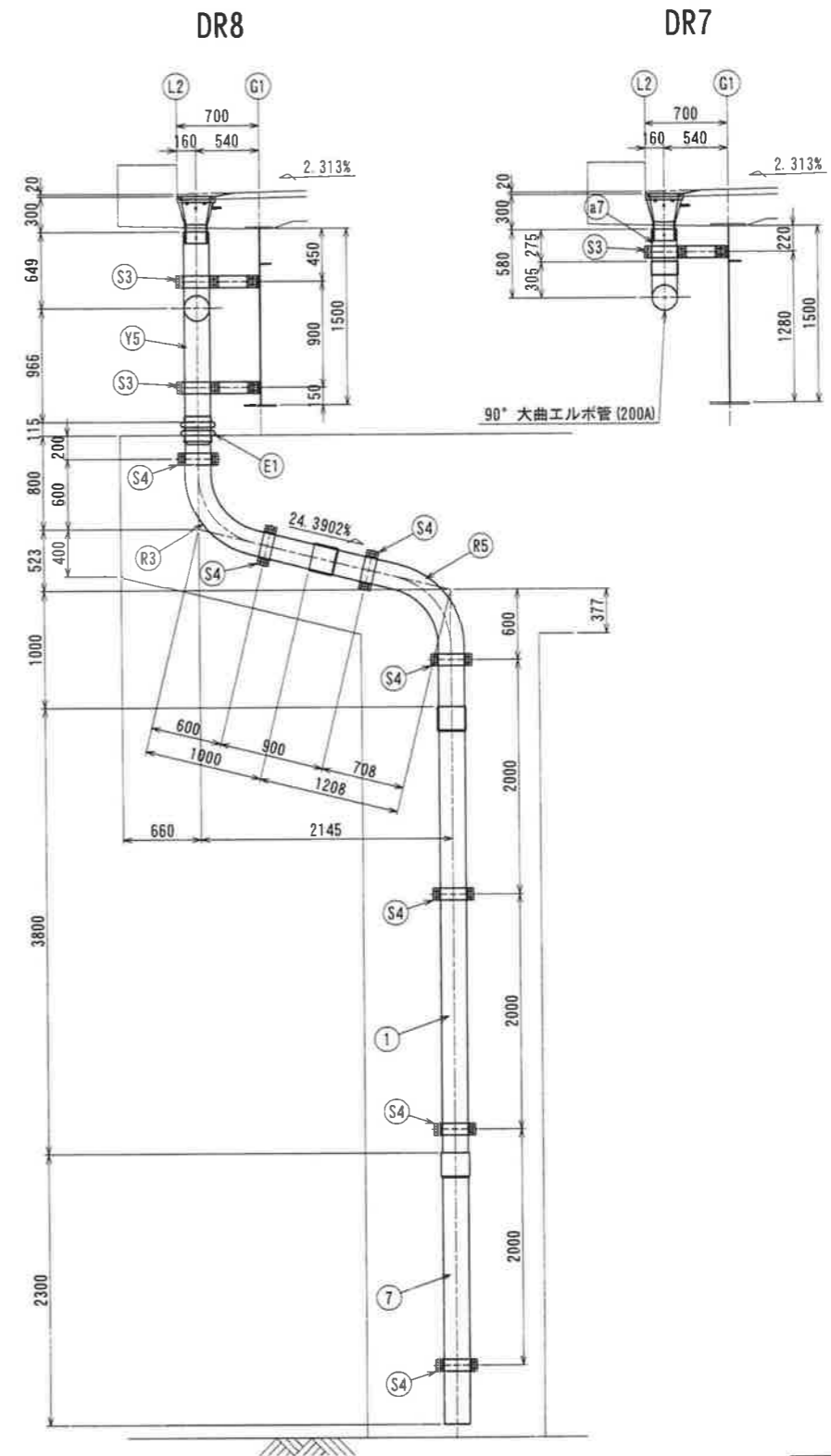
第5系統図 S=1/50



## 第5系統材料

- |            |   |                  |      |   |     |
|------------|---|------------------|------|---|-----|
| 直管 (スリーブ付) | ① | 2-VP 200A x 4000 | 支持金具 | ③ | 3 個 |
|            | ⑤ | 1-VP 200A x 2198 |      | ④ | 7 個 |
|            | ⑦ | 1-VP 200A x 2300 |      | ⑧ | 8 個 |
| 直管 (スリーブ無) | ① | 1-VP 200A x 4000 |      |   |     |
|            | ⑦ | 1-VP 200A x 385  |      |   |     |
|            | ⑧ | 1-VP 200A x 2398 |      |   |     |
| 加工管        | ③ | 1 個              |      |   |     |
|            | ⑤ | 1 個              |      |   |     |
|            | ⑦ | 1 個              |      |   |     |
| 伸縮管        | ① | 2 個              |      |   |     |
|            |   |                  |      |   |     |
|            |   |                  |      |   |     |
|            |   |                  |      |   |     |
- 90° 大曲エルボ管 (200A) 1 個

断面図 S=1/30



注記

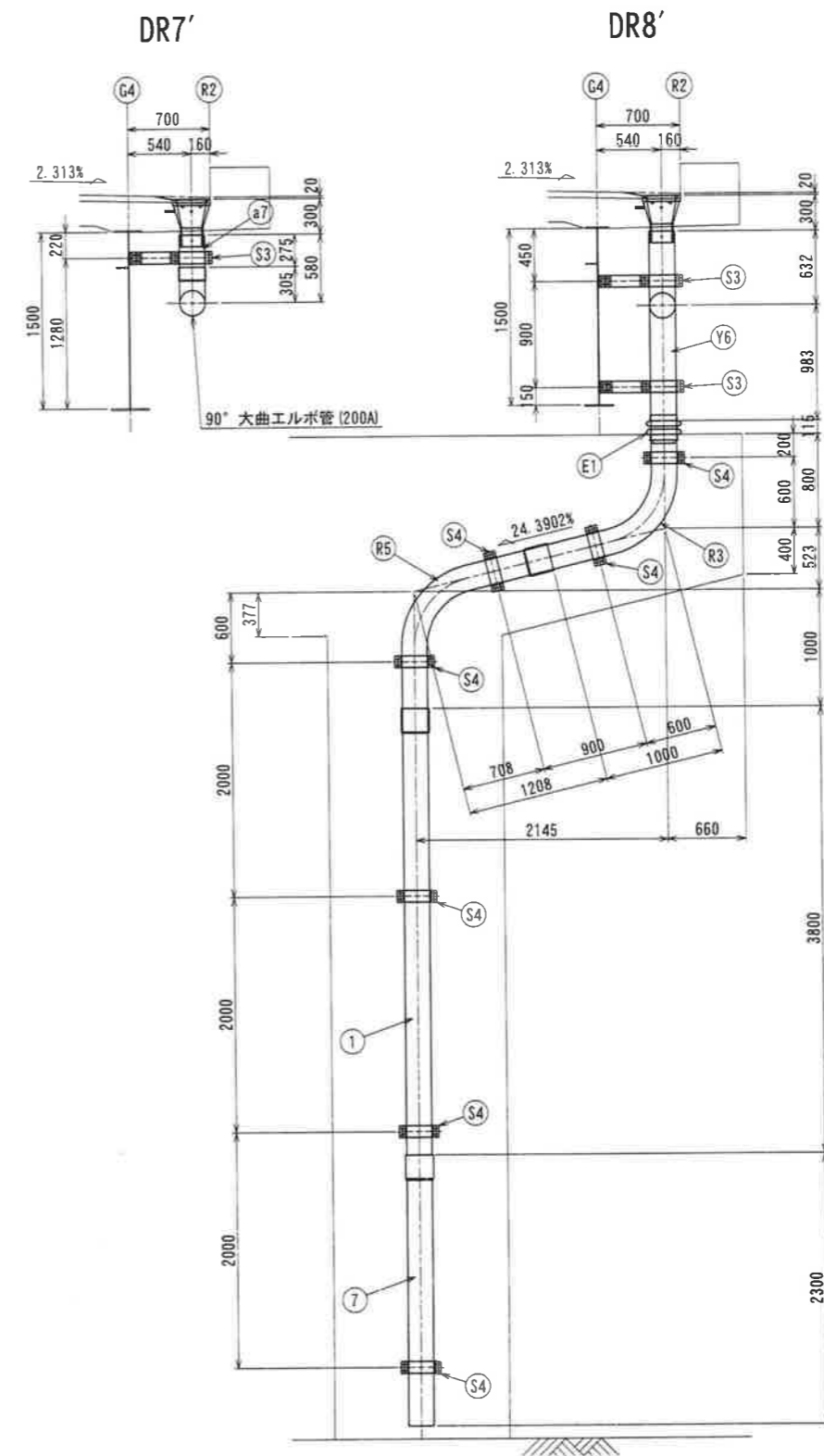
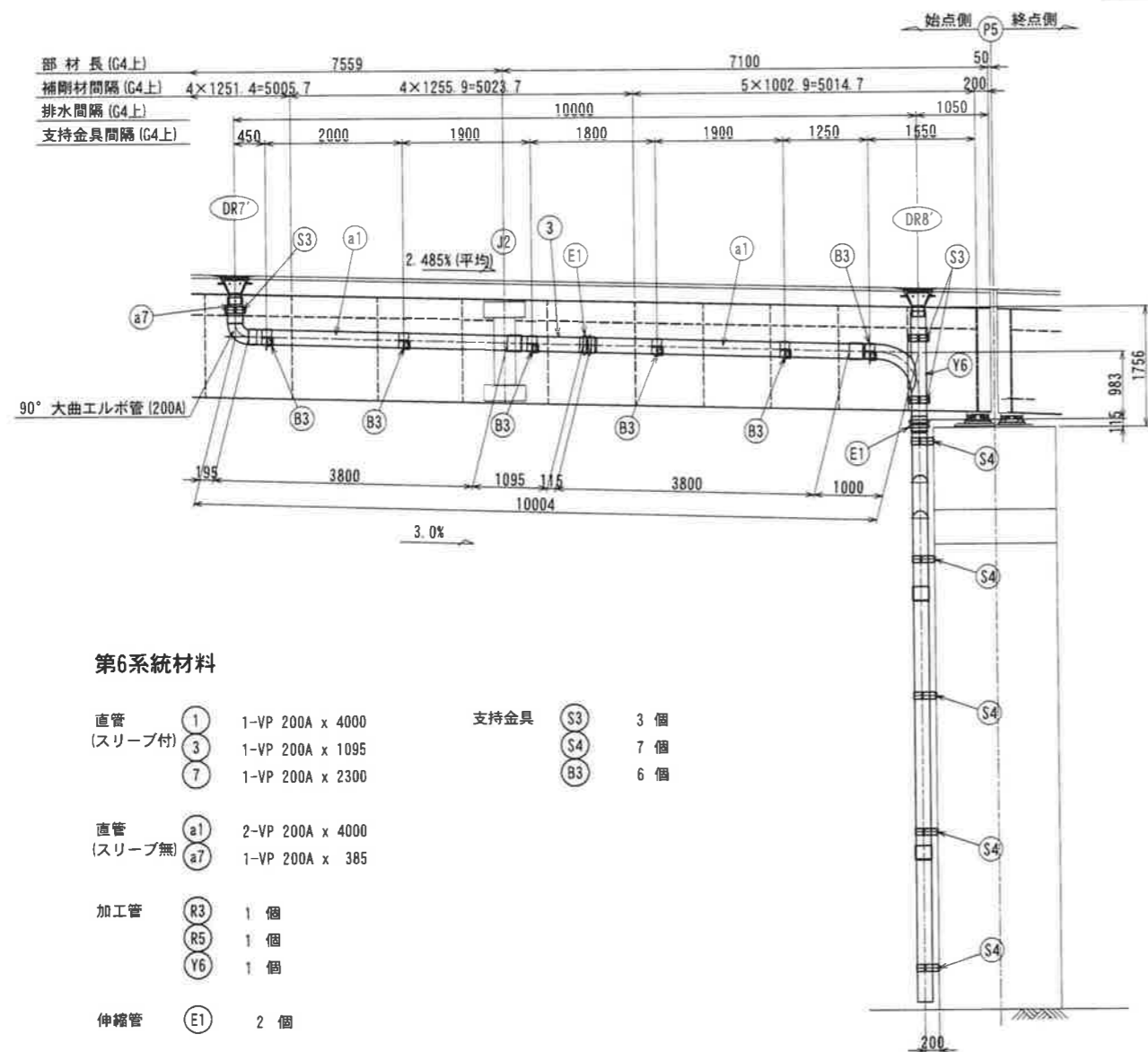
1. 現橋の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名	
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その6)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 57 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

# 城平跨線橋 排水装置 (その7)

## 第6系統図 S=1/50

## 断面図 S=1/30



### 第6系統材料

- |                   |                   |      |       |
|-------------------|-------------------|------|-------|
| 直管 (スリーブ付)        | ① 1-VP 200 x 4000 | 支持金具 | ③ 3 個 |
|                   | ③ 1-VP 200 x 1095 |      | ④ 7 個 |
|                   | ⑦ 1-VP 200 x 2300 |      | ⑤ 6 個 |
| 直管 (スリーブ無)        | ① 2-VP 200 x 4000 |      |       |
|                   | ⑦ 1-VP 200 x 385  |      |       |
| 加工管               | ③ 1 個             |      |       |
|                   | ⑤ 1 個             |      |       |
|                   | ⑥ 1 個             |      |       |
| 伸縮管               | ① 2 個             |      |       |
| 90° 大曲エルボ管 (200A) | 1 個               |      |       |

### 注記

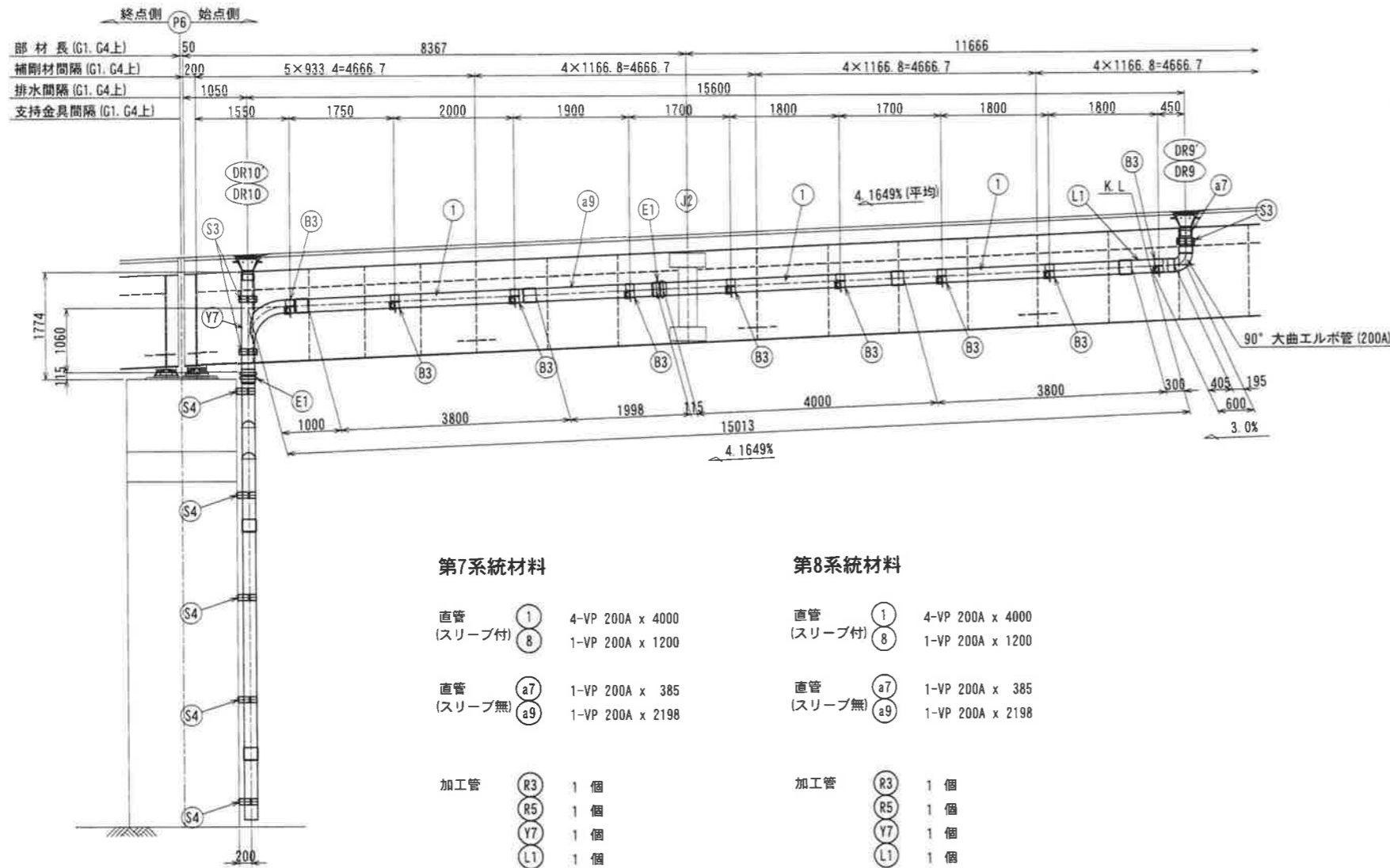
1. 現橋の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名	
四面名	城平跨線橋 排水装置 (その7)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 四面番号 58 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課



# 城平跨線橋 排水装置 (その8)

第7, 第8系統図 S=1/50



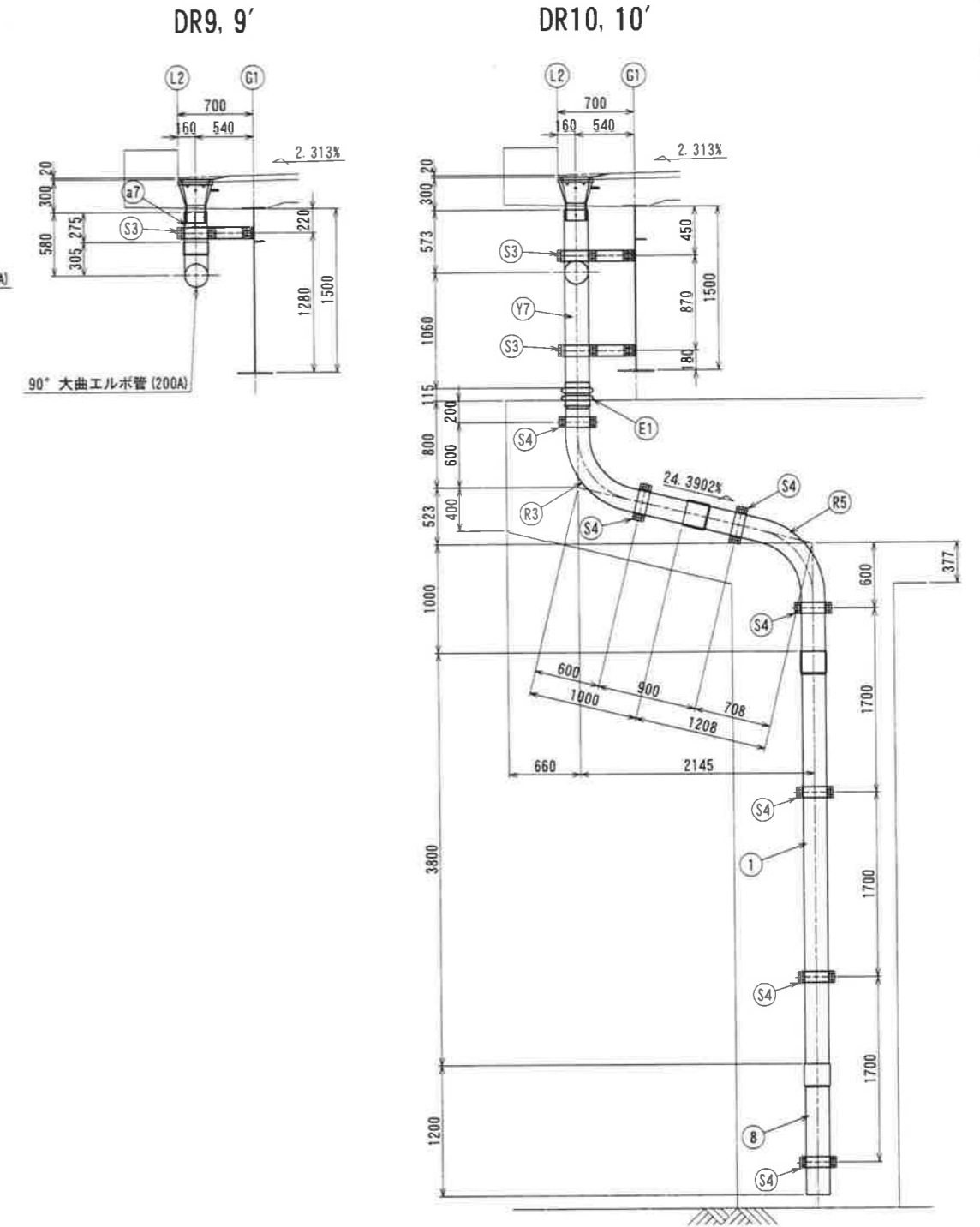
## 第7系統材料

- 直管 (スリーブ付) ① 4-VP 200A x 4000
- 直管 (スリーブ付) ⑧ 1-VP 200A x 1200
- 直管 (スリーブ無) ① 1-VP 200A x 385
- 直管 (スリーブ無) ② 1-VP 200A x 2198
- 加工管 ③ 1 個
- 加工管 ④ 1 個
- 加工管 ⑤ 1 個
- 加工管 ⑥ 1 個
- 伸縮管 ⑦ 2 個
- 90° 大曲エルボ管 (200A) 1 個
- 支持金具 ⑧ 3 個
- 支持金具 ⑨ 7 個
- 支持金具 ⑩ 9 個

## 第8系統材料

- 直管 (スリーブ付) ① 4-VP 200A x 4000
- 直管 (スリーブ付) ⑧ 1-VP 200A x 1200
- 直管 (スリーブ無) ① 1-VP 200A x 385
- 直管 (スリーブ無) ② 1-VP 200A x 2198
- 加工管 ③ 1 個
- 加工管 ④ 1 個
- 加工管 ⑤ 1 個
- 加工管 ⑥ 1 個
- 伸縮管 ⑦ 2 個
- 90° 大曲エルボ管 (200A) 1 個
- 支持金具 ⑧ 3 個
- 支持金具 ⑨ 7 個
- 支持金具 ⑩ 9 個

## 断面図 S=1/30



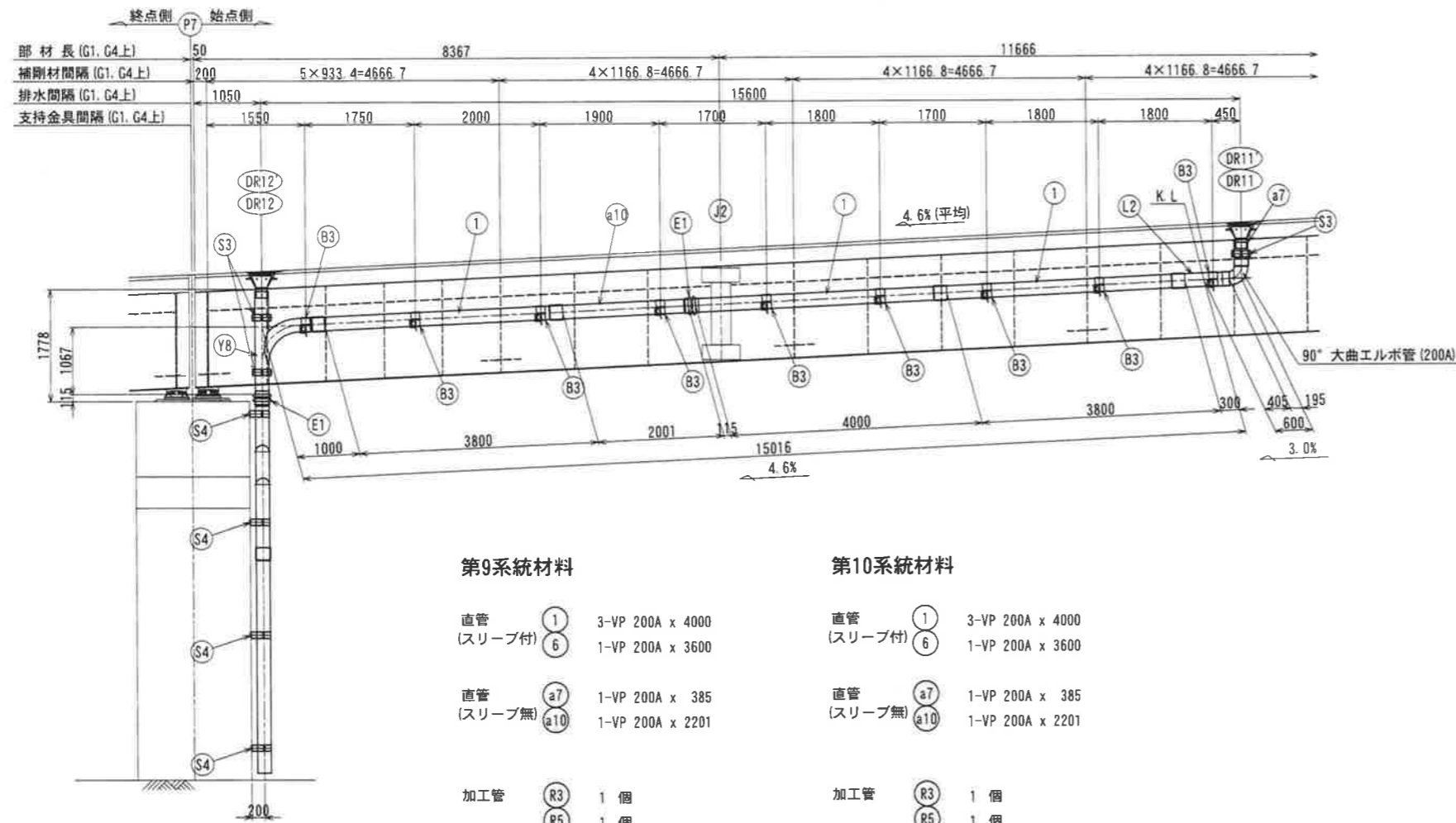
### 注記

1. 現橋の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名	城平跨線橋 排水装置 (その8)		
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その8)		
作成年月日	平成30年12月 日		
縮尺	図示	図面番号	59 /
会社名	株式会社 構造技研新潟		
事業者名	湯沢町地域整備部建設課		

# 城平跨線橋 排水装置 (その9)

第9, 第10系統図 S=1/50



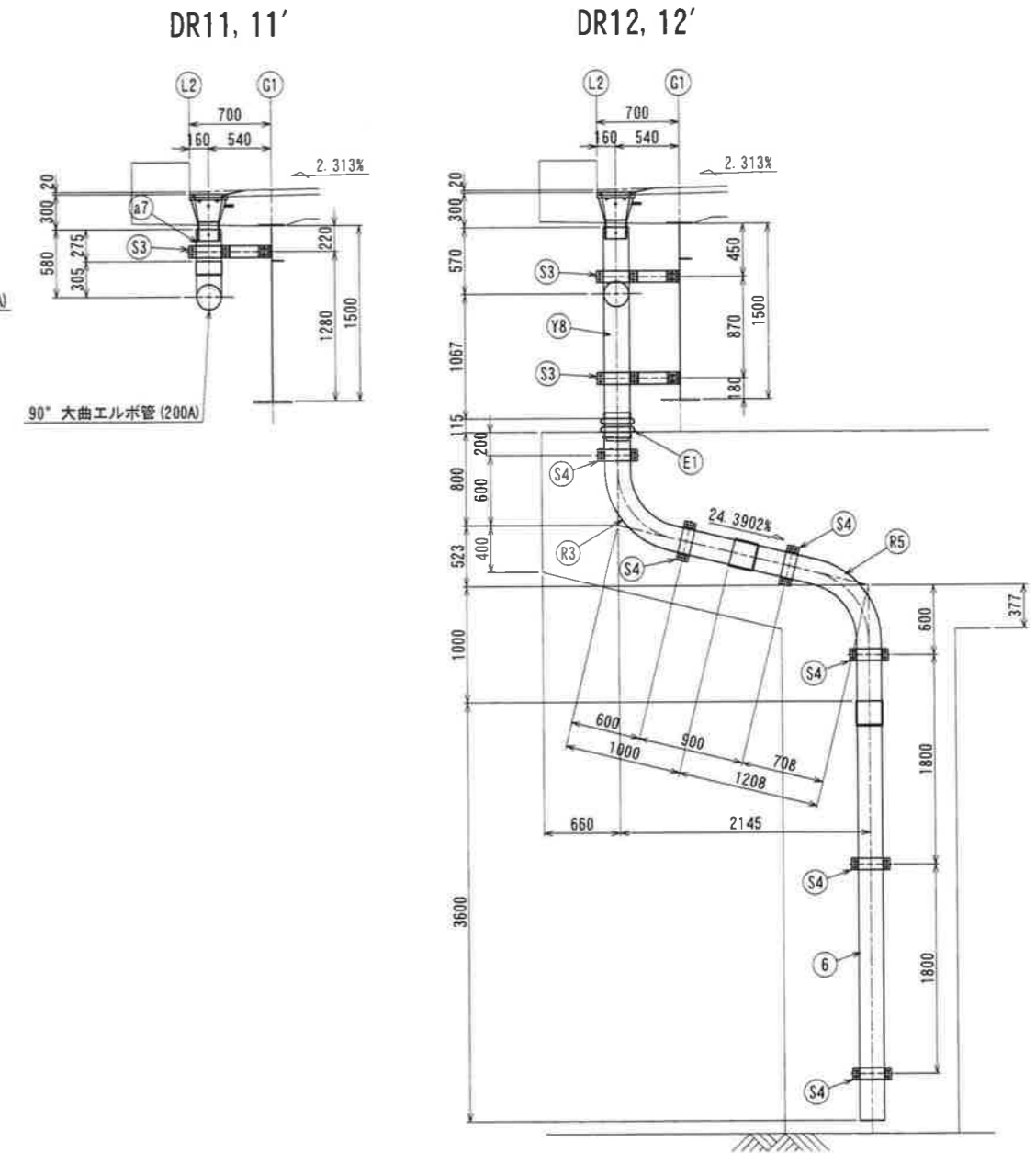
## 第9系統材料

- 直管 (スリーブ付) ① 3-VP 200A x 4000
- 直管 (スリーブ付) ⑥ 1-VP 200A x 3600
- 直管 (スリーブ無) ⑦ 1-VP 200A x 385
- 直管 (スリーブ無) ⑩ 1-VP 200A x 2201
- 加工管 ③ 1 個
- 加工管 ⑤ 1 個
- 加工管 ⑧ 1 個
- 加工管 ⑨ 1 個
- 伸縮管 ④ 2 個
- 90° 大曲エルボ管 (200A) 1 個
- 支持金具 ② 3 個
- 支持金具 ④ 6 個
- 支持金具 ⑤ 9 個

## 第10系統材料

- 直管 (スリーブ付) ① 3-VP 200A x 4000
- 直管 (スリーブ付) ⑥ 1-VP 200A x 3600
- 直管 (スリーブ無) ⑦ 1-VP 200A x 385
- 直管 (スリーブ無) ⑩ 1-VP 200A x 2201
- 加工管 ③ 1 個
- 加工管 ⑤ 1 個
- 加工管 ⑧ 1 個
- 加工管 ⑨ 1 個
- 伸縮管 ④ 2 個
- 90° 大曲エルボ管 (200A) 1 個
- 支持金具 ② 3 個
- 支持金具 ④ 6 個
- 支持金具 ⑤ 9 個

## 断面図 S=1/30



### 注記

1. 現橋の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

工事名	
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その9)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 60 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

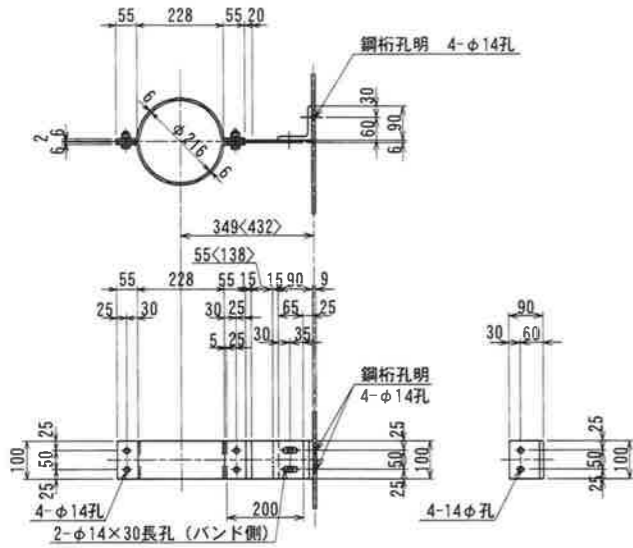


# 城平跨線橋 排水装置 (その11)

## 支持金具、排水柵 S=1/10

### S1 <S2>

(製作数: 2<2>)



S1材料 (1組当たり)

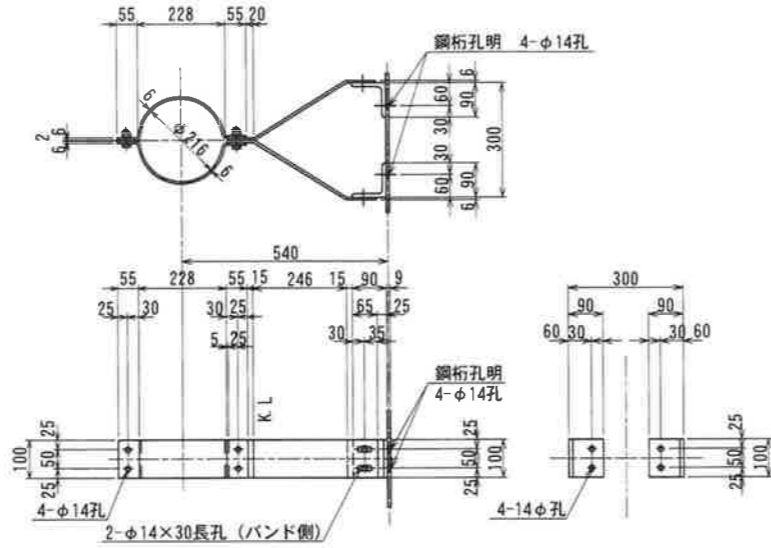
- 2-FB 100×6×452
- 1-FB 100×6×200
- 1-L 90×90×10×100
- 2-BN M12×35 (1-W付)
- 2-BN M12×40 (1-W付)
- 4-BN M12×40 (1-W付)

S2材料 (1組当たり)

- 2-FB 100×6×452
- 1-FB 100×6×283
- 1-L 90×90×10×100
- 2-BN M12×35 (1-W付)
- 2-BN M12×40 (1-W付)
- 4-BN M12×40 (1-W付)

### S3

(製作数: 30)

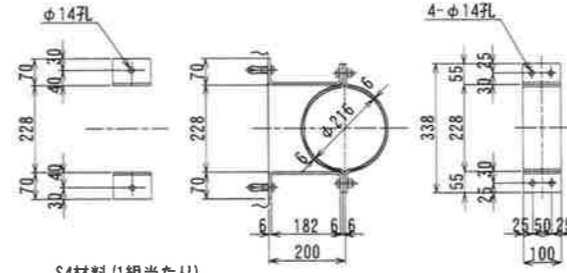


S3材料 (1組当たり)

- 2-FB 100×6×452
- 2-FB 100×6×434
- 2-L 90×90×10×100
- 2-BN M12×35 (1-W付)
- 2-BN M12×40 (1-W付)
- 8-BN M12×40 (1-W付)

### S4

(製作数: 65)

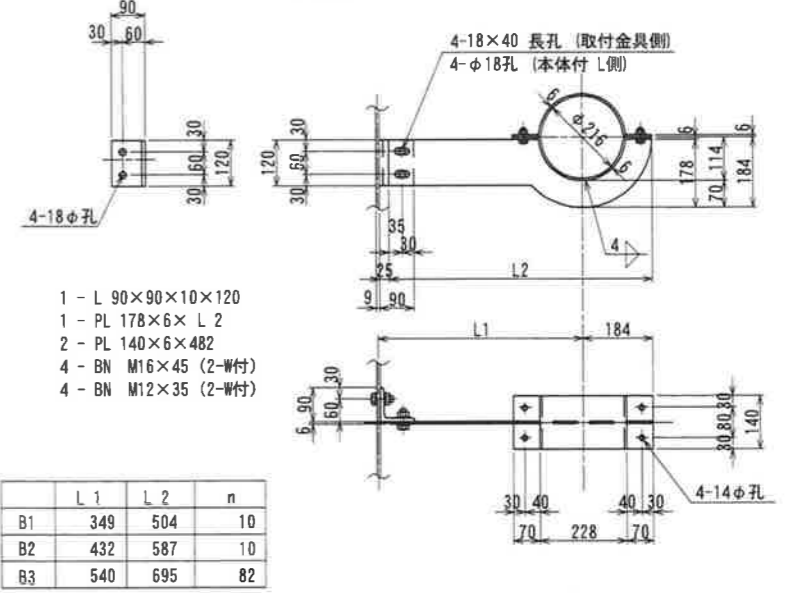


S4材料 (1組当たり)

- 2 - PL 100 × 6 × 459
- 2 - PL 100 × 6 × 318
- 4 - B.N M12 × 40 (2-W付)
- 2 - ホールインアンカー M12 × 100

### Bn

(製作数: N)

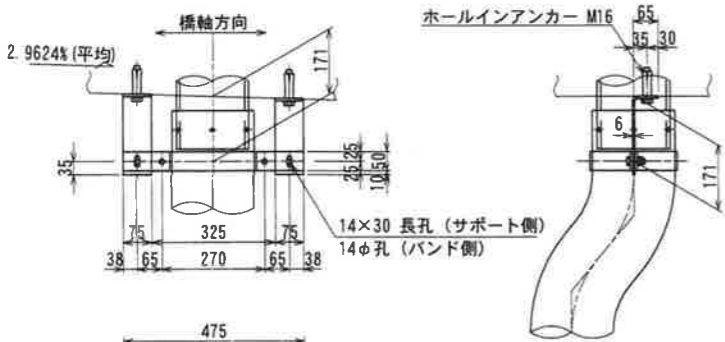
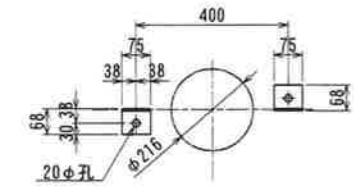


- 1 - L 90×90×10×120
- 1 - PL 178×6×L2
- 2 - PL 140×6×482
- 4 - BN M16×45 (2-W付)
- 4 - BN M12×35 (2-W付)

	L1	L2	n
B1	349	504	10
B2	432	587	10
B3	540	695	82

### H1

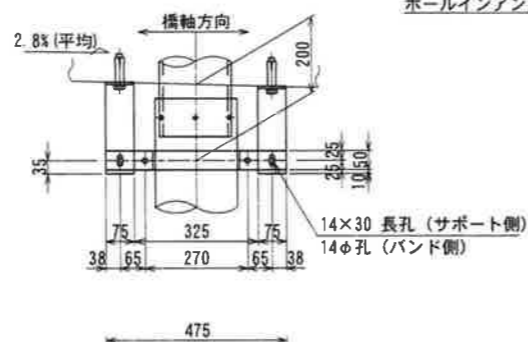
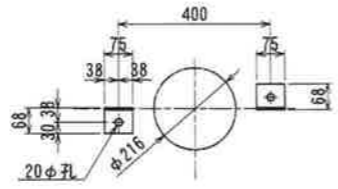
(製作数: 1)



- 1 - PL 75×6×276
- 1 - PL 75×6×265
- 2 - PL 50×6×584
- 4 - BN M12×40 (2-W付)
- 2 - ホールインアンカー M16×100

### H2

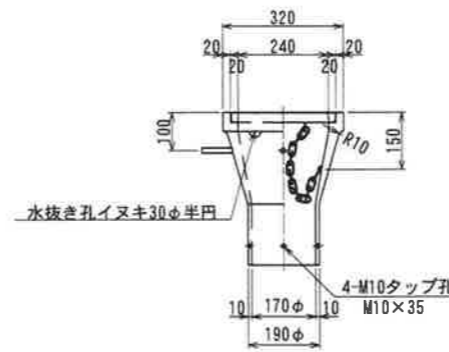
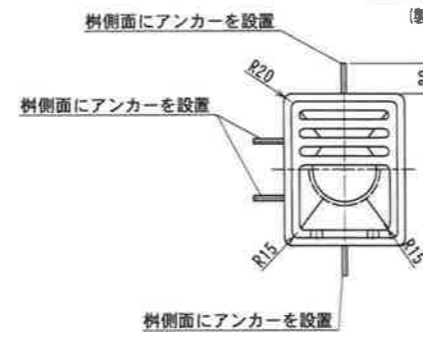
(製作数: 1)



- 1 - PL 75×6×306
- 1 - PL 75×6×294
- 2 - PL 50×6×584
- 4 - BN M12×40 (2-W付)
- 2 - ホールインアンカー M16×100

## 排水柵

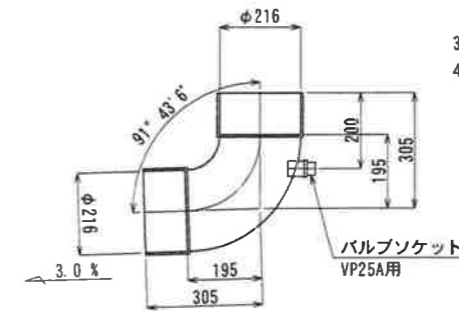
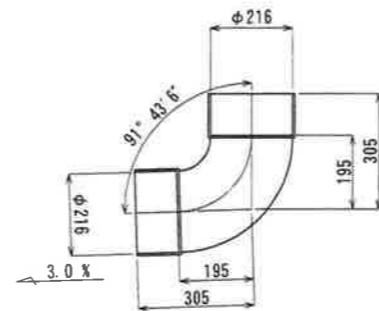
(製作数: 24)



## 90° 大曲エルボ管 (200A)

(製作数: 2) A1-P2間

(製作数: 10) P2-A2間

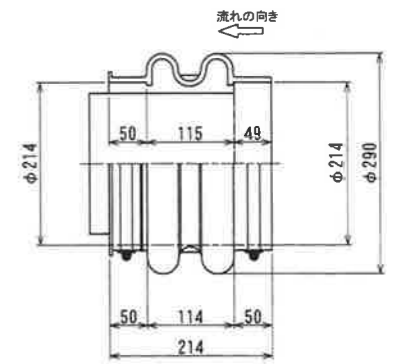


## 伸縮管 S=1/5

### E1

(製作数: 24)

MECジョイント φ200 R-2



注記

1. 現場の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。
2. 部材は、溶融亜鉛メッキ処理とし、その上に塗装を施す。付着量は、JIS H8641 HDZ 55 とする。但し ボルト、ナット類は、HDZ 35 とする。
3. 特記なき材質は、全てSS400とする。
4. ナットは、全て弛み止めナットを使用すること。

工事名	城平跨線橋 排水装置 (その11)		
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その11)		
作成年月日	平成30年12月 日		
縮尺	図示	図面番号	62 /
会社名	株式会社 構造技研新潟		
事業者名	湯沢町地域整備部建設課		

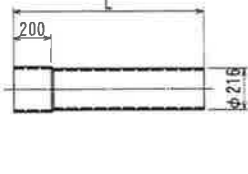
# 城平跨線橋 排水装置 (その12)

## 排水管詳細 S=1/20

### 直管 VP200A

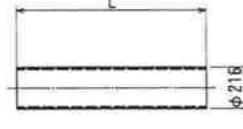
(製作数: N)

① ② ④ ⑨



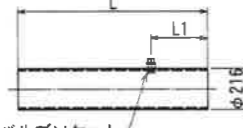
200A	L	N
①	4000	20
②	2000	1
④	3500	1
⑤	2198	2
⑥	3600	3
⑦	2300	2
⑧	1200	2
⑨	1500	2

①③ ①⑤ ①⑦ ①⑨ ①⑪ (スリーブなし)



200A	L	N
①③	4000	8
①⑤	2901	2
①⑦	2800	1
①⑨	2898	1
①⑪	385	10
①⑫	2198	2
①⑬	2201	4
①⑭	3200	2

②④ ②⑥ ②⑧ (スリーブなし、バルブソケット付)



200A	L	L1	N	備考
②④	4000	200	1	A1-P1
②⑥	4000	200	1	P1-P2
②⑧	4000	900	2	P5-P6
②⑩	4000	900	2	P6-P7
②⑫	4000	900	2	P7-A2
②⑬	1095	150	2	

① ③ バルブソケット付



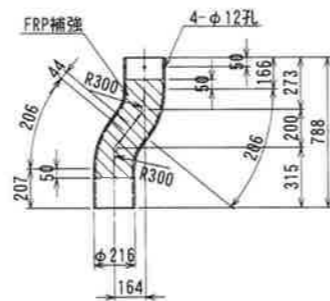
バルブソケット付

200A	L	L1	N	備考
①	4000	200	1	A1-P1
①	4000	200	1	P1-P2
①	4000	900	2	P5-P6
①	4000	900	2	P6-P7
①	4000	900	2	P7-A2
③	1095	150	2	

バルブソケット  
VP25A用 a2, a5: 排水側  
a8: 伸縮管側

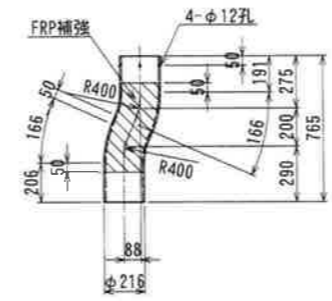
R1

(製作数: 1)



R2

(製作数: 1)



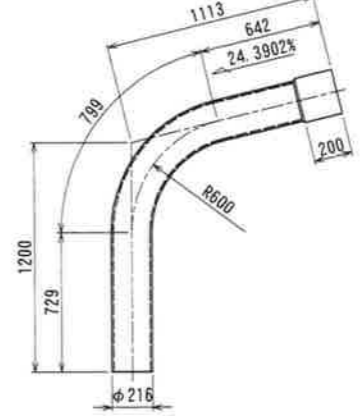
R3

(製作数: 9)



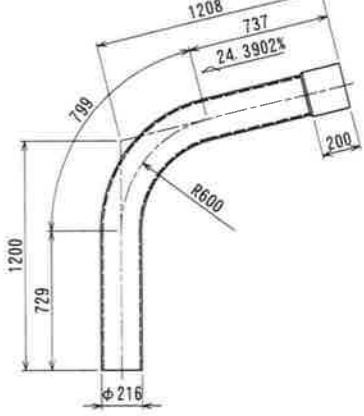
R4

(製作数: 1)



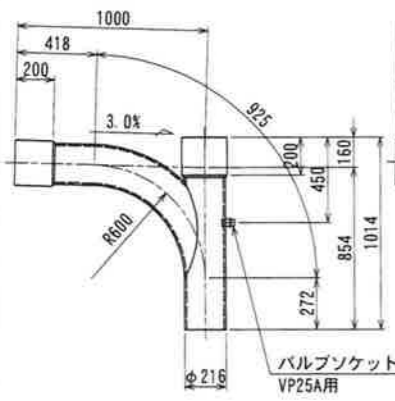
R5

(製作数: 8)



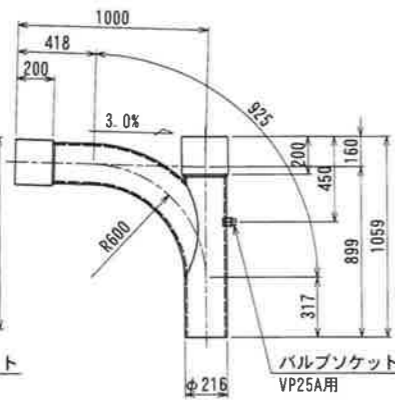
Y1

(製作数: 1)



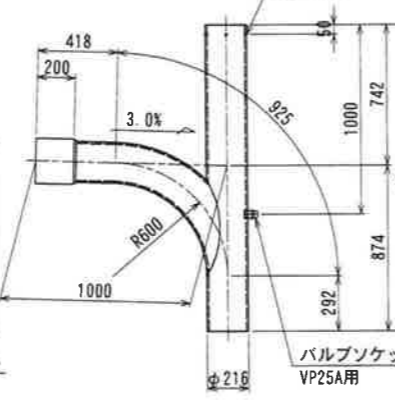
Y2

(製作数: 1)



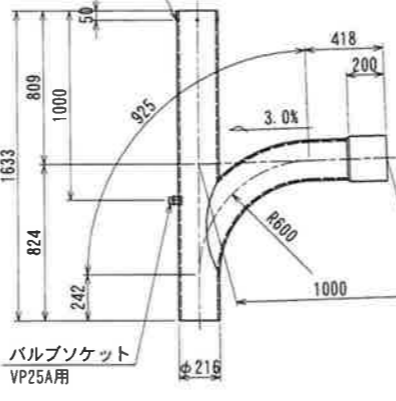
Y3

(製作数: 1)



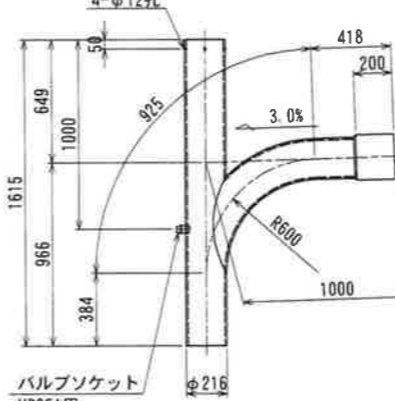
Y4

(製作数: 1)



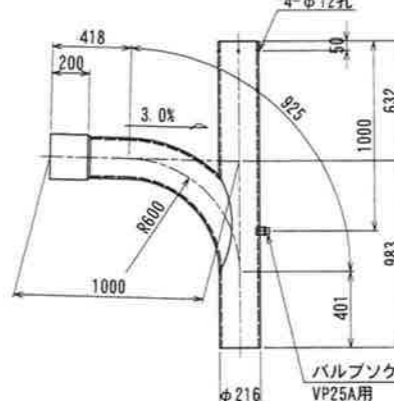
Y5

(製作数: 1)



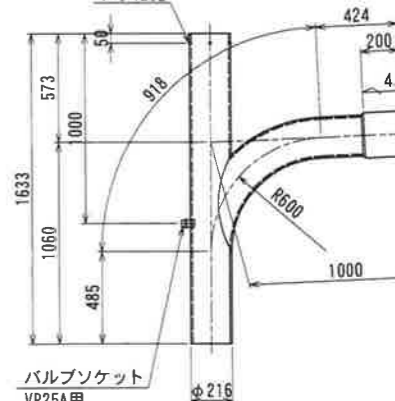
Y6

(製作数: 1)



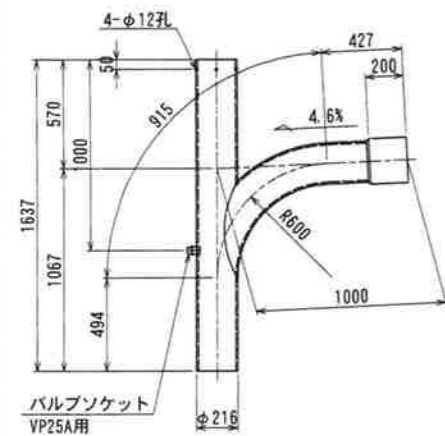
Y7

(製作数: 2)



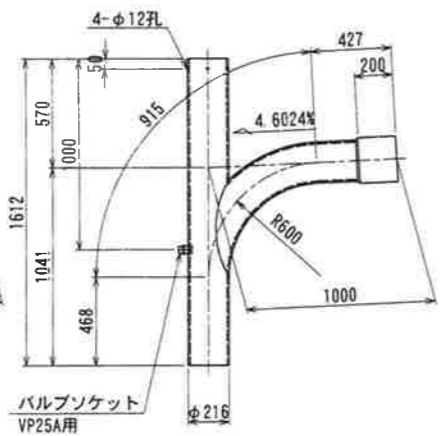
Y8

(製作数: 2)



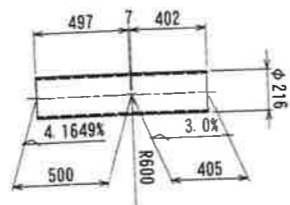
Y9

(製作数: 2)



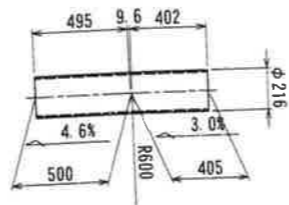
L1

(製作数: 2)



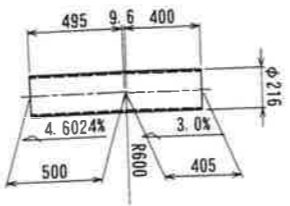
L2

(製作数: 2)



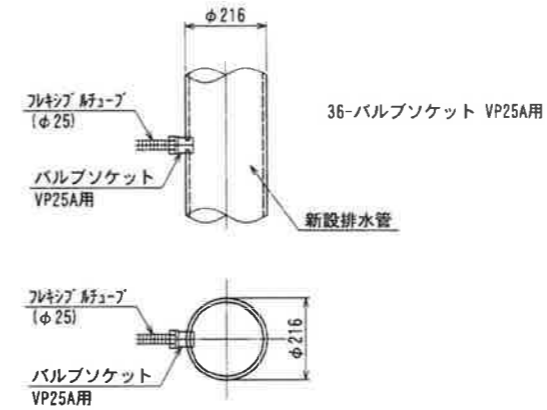
L3

(製作数: 2)



## スラブドレーン導水部詳細 S=1/10

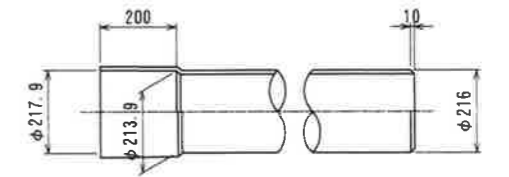
加工箇所: 36箇所



※バルブソケットは、VP溶接で新設排水管に取り付ける。

## スリーブ加工寸法詳細 S=1/10

VP200A

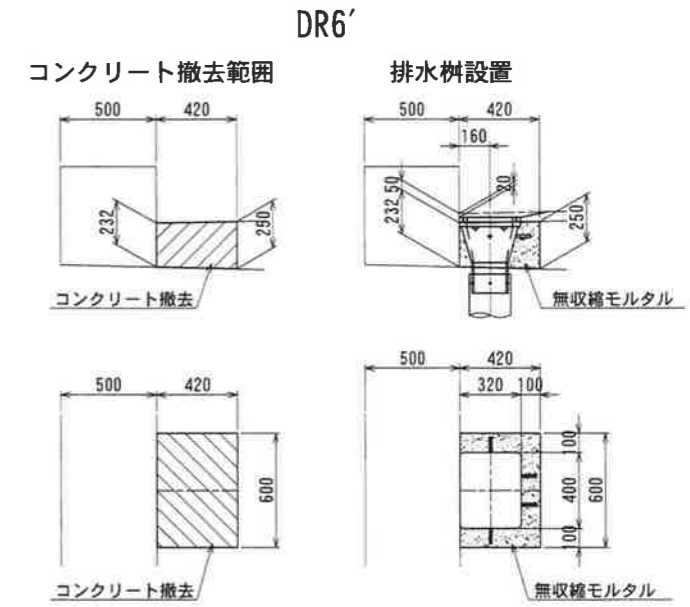
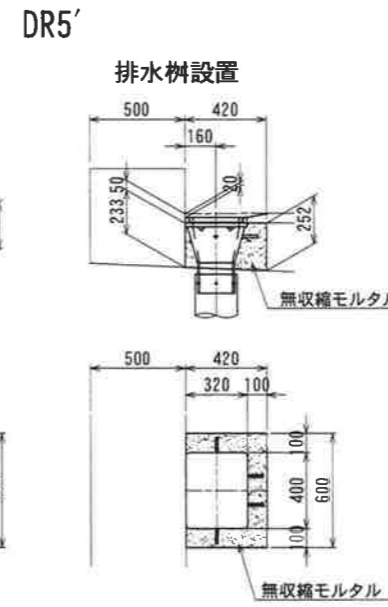
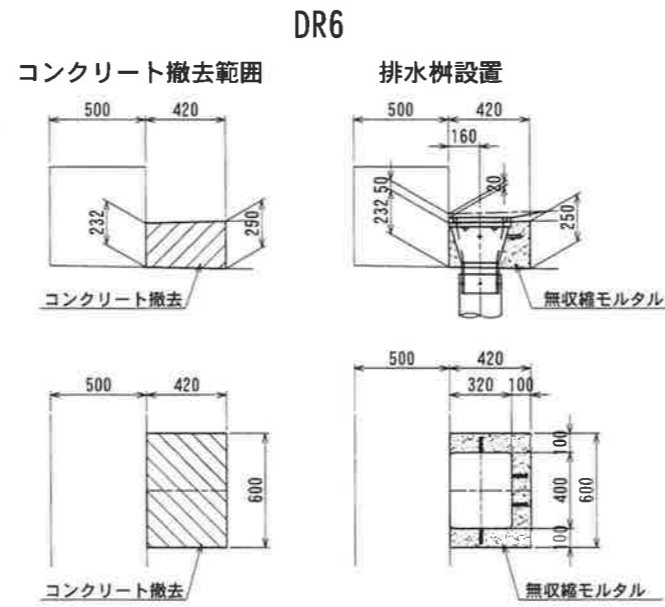
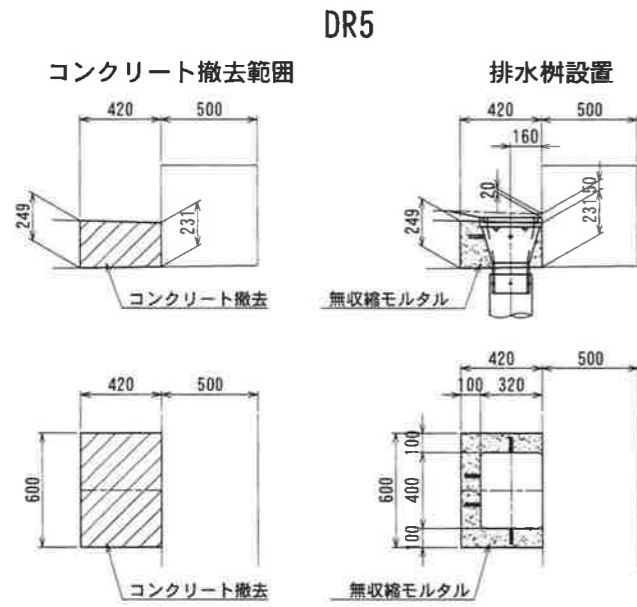
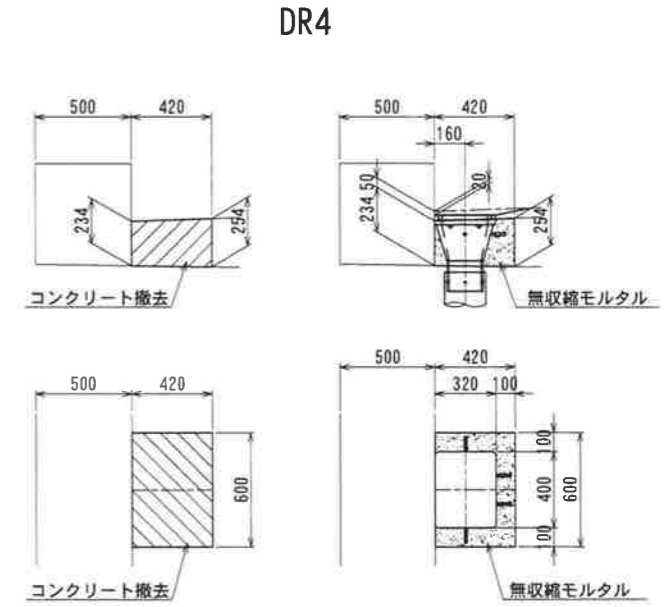
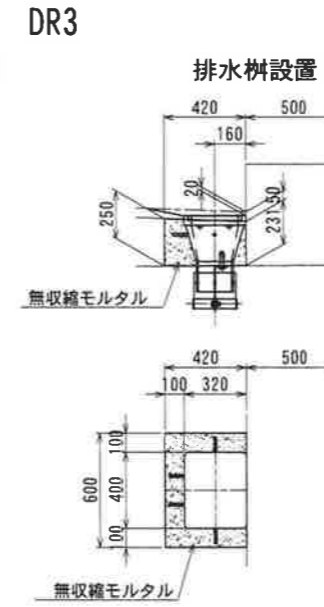
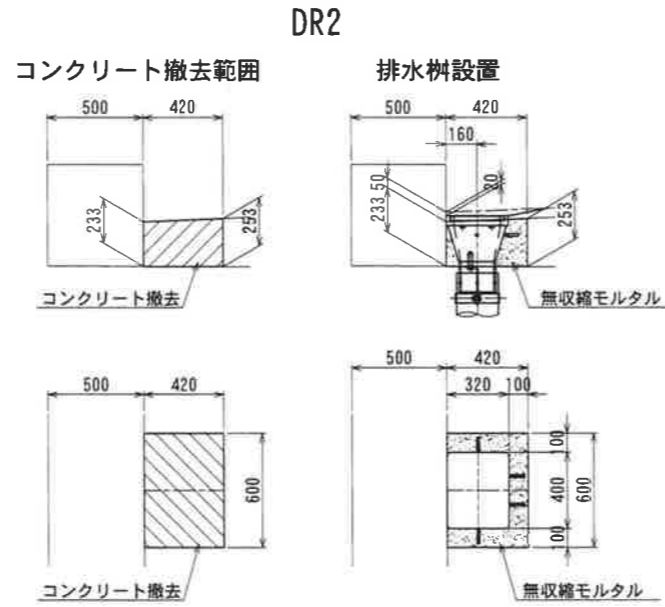
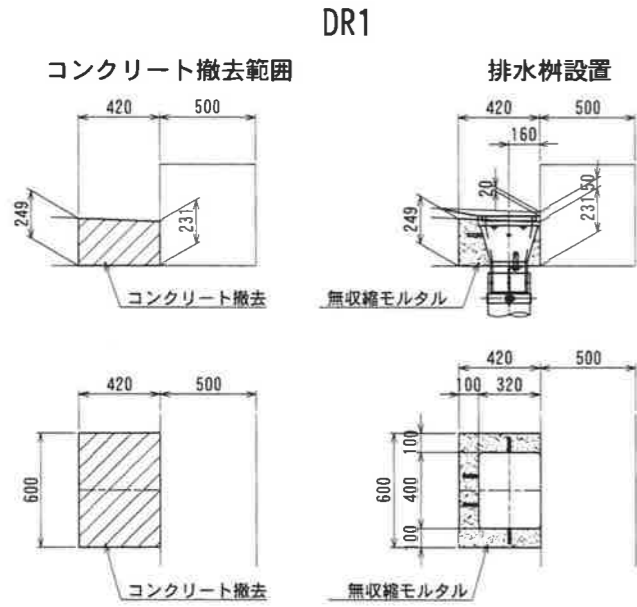


注記) 1. 現場の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。

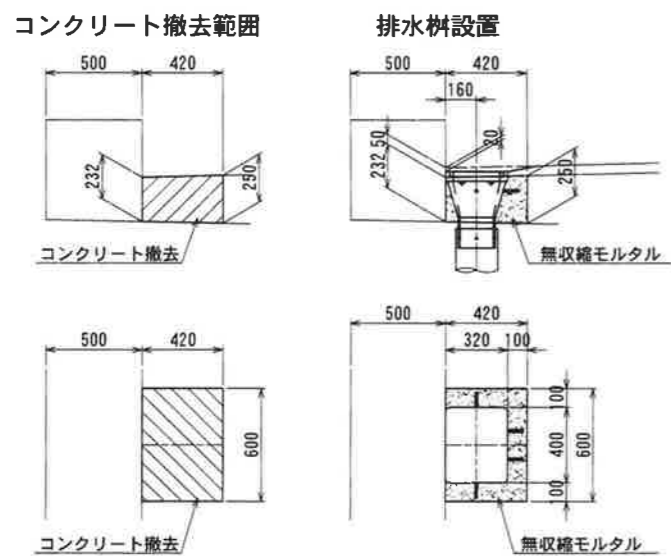
工事名	城平跨線橋 排水装置 (その12)
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その12)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 63 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

# 城平跨線橋 排水装置 (その13)

## 排水柵設置 S=1/20



### DR7~DR14, DR7'~DR14'



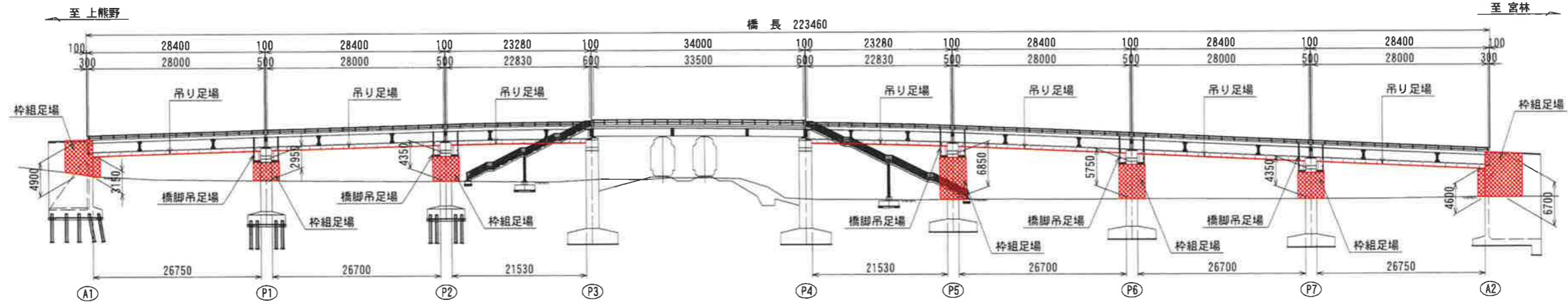
注記)

1. 現橋の寸法を現場にて確認した後に、製作、施工を行うこと。
2. 鉄筋の材質は、全て SD345 とする。
3. 既設床版鉄筋の撤去は、必要最小限に止めること。
4. 排水柵設置後の無収縮モルタル充填に際し、水抜き孔を閉塞しないこと。また、ドレーン管φ18を排水柵内に挿入できるように、天端を整形すること。

工事名	城平跨線橋 排水装置 (その13)
図面名	城平跨線橋 排水装置 (その13)
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 64 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課

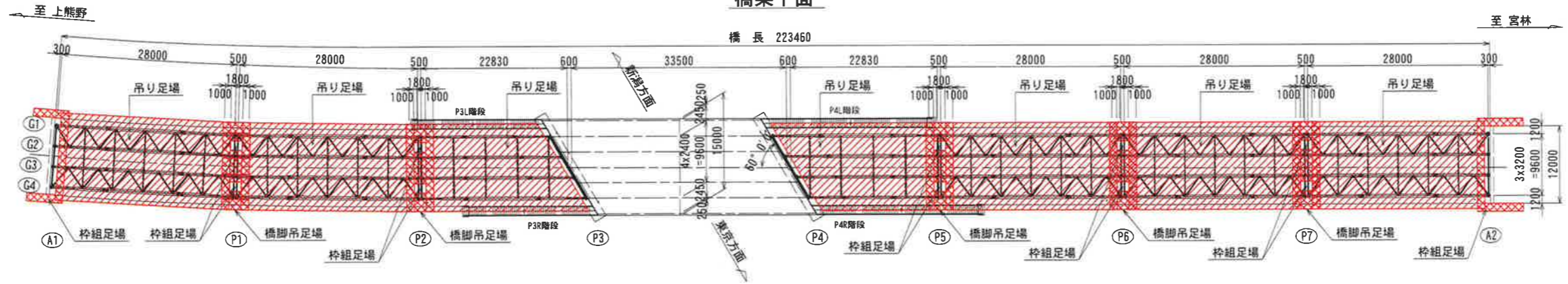
# 城平跨線橋 足場工参考図

側面図 S=1/400



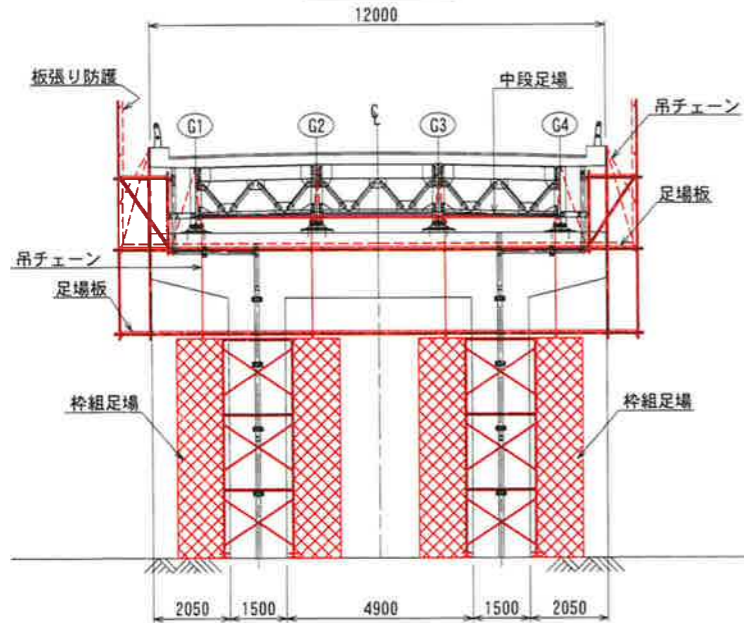
平面図 S=1/400

橋梁下面

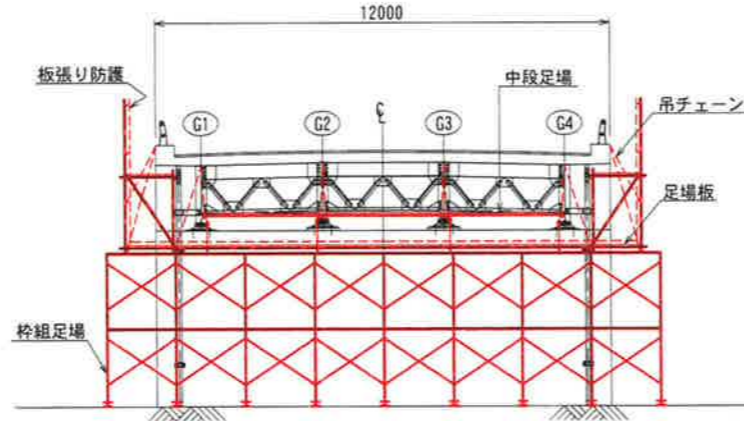


断面図 S=1/100

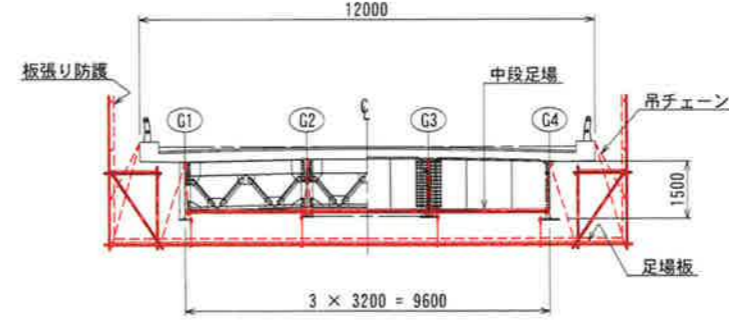
橋脚部



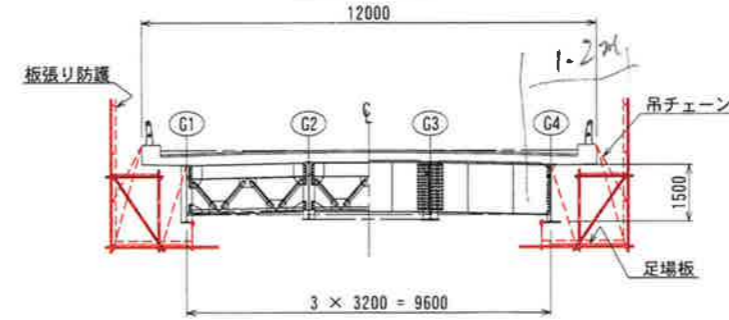
橋台部



中間部



張出部



注記

1. 足場架設の際は、必要に応じて積載荷重を検討し、安全であることを確認の上で施工にあたること。
2. 足場架設の際は、現地状況及び寸法を確認の上行うこと。
3. 足場には安全ネット及び養生シートなどの措置を行うこと。
4. 桁下に支障となりうる建物があるため、移設や撤去ができない場合には、可能な範囲で補修を行うものとする。

工事名	城平跨線橋 足場工参考図
図面名	城平跨線橋 足場工参考図
作成年月日	平成30年12月 日
縮尺	図示 図面番号 86 /
会社名	株式会社 構造技研新潟
事業者名	湯沢町地域整備部建設課